書をよくお読みになって製品をご利用ください。

# brother

**ユーザーズガイド** -ネットワーク編-

|   | ネットワー | ク操作編                              |
|---|-------|-----------------------------------|
|   | 第1章   | はじめに                              |
|   | 第2章   | ネットワークを設定する                       |
|   | 第3章   | 無線LANを設定する                        |
|   | 第4章   | 操作パネルで設定する                        |
|   | 第5章   | セキュリティー機能を使う                      |
|   | 第6章   | ネットワーク機能を使う                       |
|   | 第7章   | 困ったときは(トラブル対処方法)                  |
| C | ネットワー | ク知識編                              |
|   | 第8章   | ネットワーク接続とプロトコルについて                |
|   | 第9章   | ネットワークの設定について                     |
|   | 第10章  | 無線LANの用語と概念                       |
|   | 第11章  | Windows <sup>®</sup> でネットワークを設定する |
| C | 付録    |                                   |
|   | 第12章  |                                   |



# 目 次

| 目 次  | 2    |
|--|------|
| やりたいこと目次   | . 6  |
| 本書の見かた   | 8    |
| マークについて  | 8    |
| モデル名について   | 8    |
| イラスト/画面について  | 8    |
| 編集ならびに出版における通告                                       | 8    |
| ネットワーク操作編  | 9    |
| 第1章 はじめに   | 10   |
| ネットロークの畑亜  | 10   |
| <ul> <li>イントン シの協会</li> <li>モデル別機能対応素</li> </ul>     | 10   |
| OS 別機能対応表  | 11   |
| その他のネットワーク機能   | 12   |
| 無線 LAN 機器使用の際のご注意                                    | 12   |
| 第2章 ネットワークを設定する                                      | 13   |
| 操作パネルから設定する  | . 13 |
| BRAdmin Light で設定する                                  | . 13 |
| BRAdmin Light をインストールする                              | 14   |
| IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する                         | 15   |
| BRAdmin Professional で設定する(Windows <sup>®</sup> のみ)  | . 18 |
| 第3章 無線 LAN を設定する                                     | .19  |
| 概要   | 19   |
| ネットワーク環境を確認する  | 20   |
| ネットワークトの無線 IAN アクセスポイントとパソコンが接続されている場合               | 20   |
| (インフラストラクチャ通信)                                       | 20   |
| ネットワーク上に無線 LAN アクセスポイントがなく、無線通信可能なパソコン               | が    |
| 接続されている場合(アドホック通信)                                   | 21   |
| 無線 LAN 設定を始める前に                                      | . 22 |
| 無線 LAN を設定する   | . 23 |
| 付属の CD-ROM を使って自動設定をする(推奨)                           | 23   |
| 無線 LAN アクセスポイントの簡単設定(WPS/AOSS™)を使用する                 |      |
| (インフラストラクチャ通信のみ)                                     | 23   |
| VVYS の PIN コートヘフカ式を使用する<br>毎娘接結古 / ザードで毎娘 LANL 恐守たする | 24   |
| 無祢按称ひ1 y ─ Г C 無祢 LAN 設定をする                          | 29   |

| 第4章 操作パネルで設定する                                   | 45 |
|--|----|
| 概要   | 45 |
| 有線 LAN/ 無線 LAN の設定                               | 45 |
| TCP/IP の設定                                       | 45 |
| イーサネット(有線 LAN のみ)                                | 47 |
| 有線 LAN 状態(有線 LAN のみ)                             |    |
| 接続アシスタント (無線 LAN のみ)                             |    |
| 無線接続リイサート (無線 LAN のみ)                            |    |
| WPS(PIN コード)(毎線 LAN のみ)                          |    |
| 無線状態 (無線 LAN のみ)                                 |    |
| MAC アドレス   |    |
| Wi-Fi Direct <sup>®</sup> 接続                     |    |
| (DCP-J557N/J757N/J957N、                          | _  |
| MFC-J877N/J987DN/J987DWN のみ)                     | 49 |
| Web 接続設定(DCP-J137N を除く)                          | 49 |
| 有線 LAN/ 無線 LAN を切り替える                            |    |
| (有線 LAN 対応モデルのみ)                                 | 49 |
| 無線 LAN 有効を設定する                                   |    |
| (DCP-J137N/J557N/J757N, MFC-J727D/J727DW/J827DN/ | 50 |
| J82/DVVN/J89/DN/J89/DVVN のみ)                     | 50 |
| ネットワーク設定リセット                                     |    |
| ネットワーク設定リストの出力                                   | 53 |
| 無線 LAN レポートの出力                                   | 55 |
| ネットワークメニュー一覧                                     | 57 |
| 第5章 セキュリティー機能を使う                                 | 63 |
| 概要   | 63 |
| BRAdmin Professional を使って安全に管理する                 |    |
| (Windows <sup>®</sup> のみ)                        | 64 |
| 第6章 ネットワーク機能を使う                                  | 65 |
| ネットワークスキャン機能を使う                                  | 65 |
| ネットワークスキャン機能とは                                   |    |
| ネットワークスキャンの設定                                    |    |
| ネットワーク PC-FAX 送信機能を使う                            |    |
| (MFC モデルのみ)                                      | 69 |
| ネットワーク PC-FAX 送信機能とは                             |    |
| ネットワーク PC-FAX 送信機能を使う                            |    |
| ネットワークリモートセットアップ機能を使う                            |    |
| (MFC モデルのみ)                                      | 71 |
| ネットワークリモートセットアップ機能とは                             | 71 |

| 第7章 困ったときは(トラブル対処方法)   | 73     |
|--|--------|
| 概要   | 73     |
| 無線 LAN アクセスポイントに接続できない   | 73     |
| インストール時、ネットワーク上に本製品が見つからない   | 74     |
| 印刷/スキャンできない  |        |
| ネットワーク機器に問題がないか調べるには   |        |
| セキュリティーソノトリェノについし  | //     |
| <b>ホットワークの設定がりまていがないとさは</b><br>「ネットワーク診断修復ツール」を使用する(Windows <sup>®</sup> のみ)   |        |
| 手動で確認、変更する   |        |
| 複合機本体と通信ボックスの接続がうまくいかないときは<br>(無線 LAN ファクスモデルのみ)   | 82     |
| え、、トローク知識症   | 83     |
|  | 05     |
| 第8章 ネットワーク接続とプロトコルについて   | 84     |
| ネットワークの接続方法について  | 84     |
| 有線 LAN 接続  |        |
| ノロトコルについて<br>TCP/IP プロトコルと機能について   | 80<br> |
| 第9章 ネットワークの設定について  | 88     |
| IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイについて  | 88     |
|  |        |
| サフネットマスクとは<br>ゲートウェイ(ルーター)とは   |        |
| 第 10 章 無線 LAN の用語と概念   | 90     |
| ネットワークを指定する  | 90     |
| SSID とチャンネル  |        |
| セキュリティー用語  | 90     |
|  |        |
|  |        |
| 認証方式と暗号化について<br>パーソナル(無線 LAN)モードでの認証方式と暗号化について   |        |
| 認証方式と暗号化についてパーソナル(無線 LAN) モードでの認証方式と暗号化について<br><b>第 11 章 Windows<sup>®</sup> でネットワークを設定する</b>  |        |
| 認証方式と暗号化についてパーソナル(無線 LAN)モードでの認証方式と暗号化について<br>パーソナル(無線 LAN)モードでの認証方式と暗号化について<br>第 11 章 Windows <sup>®</sup> でネットワークを設定する<br>ネットワークプリンター設定の種類   |        |
| <ul> <li>認証方式と暗号化について</li></ul>  |        |
| 認証方式と暗号化について<br>パーソナル (無線 LAN) モードでの認証方式と暗号化について<br>第 11 章 Windows <sup>®</sup> でネットワークを設定する<br>ネットワークプリンター設定の種類<br>Web Services を使用する (Windows Vista <sup>®</sup> 、Windows <sup>®</sup> 7、<br>Windows <sup>®</sup> 8 のみ)<br>Vertical Pajring を使用する  |        |
| 認証方式と暗号化についてパーソナル(無線 LAN) モードでの認証方式と暗号化について<br>第 11 章 Windows <sup>®</sup> でネットワークを設定する<br>ネットワークプリンター設定の種類<br>Web Services を使用する (Windows Vista <sup>®</sup> 、Windows <sup>®</sup> 7、<br>Windows <sup>®</sup> 8 のみ)<br>Vertical Pairing を使用する<br>(Windows <sup>®</sup> 7、Windows <sup>®</sup> 8 のみ)   |        |
| 認証方式と暗号化について<br>パーソナル (無線 LAN) モードでの認証方式と暗号化について<br>第 11 章 Windows <sup>®</sup> でネットワークを設定する<br>ネットワークプリンター設定の種類<br>Web Services を使用する (Windows Vista <sup>®</sup> 、Windows <sup>®</sup> 7、<br>Windows <sup>®</sup> 8 のみ)<br>Vertical Pairing を使用する<br>(Windows <sup>®</sup> 7、Windows <sup>®</sup> 8 のみ)<br>Wi-Fi Direct <sup>®</sup> 接続で Vertical Pairing を使用する<br>(Windows <sup>®</sup> 8 1 のみ) |        |

| 付録                       | 98  |
|--------------------------|-----|
| 第 12 章 付録                | 99  |
| 用語集                      |     |
| 無線 LAN に関する用語            | 103 |
| ネットワークの仕様                | 105 |
| 有線 LAN                   | 105 |
| 無線 LAN                   | 105 |
| サービスを使用する                | 106 |
| IP アドレスの設定方法             |     |
| (上級者ユーザー、ネットワーク管理者向け)    | 107 |
| DHCP を使用して IP アドレスを設定する  | 107 |
| BOOTP を使用して IP アドレスを設定する | 107 |
| RARP を使用して IP アドレスを設定する  | 108 |
| APIPA を使用して IP アドレスを設定する | 108 |
| ARP を使用して IP アドレスを設定する   | 109 |
| 索 引                      | 110 |

# やりたいこと目次



ネットワークリモートセットアップ 本製品にネットワーク経由でアクセスして、各種設定 を変更できます。71ページ

対応モデル:

MFC-J727D/J727DW/J827DN/J827DWN/J877N/ J897DN/J897DWN/J987DN/J987DWN BRAdmin Light を使って本製品を管理する 付属のソフトウェア BRAdmin Light を使ってアク セスし、管理や設定をすることができます。

対応モデル: DCP-J137N/J557N/J757N/J957N MFC-J727D/J727DW/J877N/J987DN/J987DWN

ネットワークでメディアを利用する [ネットワークメディアカードアクセス] ネットワークで接続された複数のパソコンから、本製品にセットし たメモリーカードや USB フラッシュメモリーなどのメディアにア クセスできます。 詳しくは、下記をご覧ください。

Windows<sup>®</sup>の場合 ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編 「パソコンからメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを使う」 – 「ネットワーク経由でメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーにアクセスする」 Macintosh の場合 ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編 「Macintosh からメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを使う」 – 「ネットワーク経由でメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーをする」

対応モデル: DCP-J557N/J757N/J957N MFC-J827DN/J827DWN/J877N/J897DN/J897DWN/J987DN/J987DWN



## ●マークについて

本文中では、マークについて、次のように表記しています。



本製品をお使いになるにあたって、注意していただきたいことがらを説明しています。

本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。

モデル名について

本書では、モデル名を次のように記載しています。

液晶ディスプレーモデル:
 DCP-J137N

 小タッチパネルモデル: MFC-J727D/J727DW

#### ●大タッチパネルモデル:

DCP-J557N/J757N/J957N MFC-J827DN/J827DWN/J877N/J897DN/J897DWN/J987DN/J987DWN

#### ●無線 LAN ファクスモデル:

MFC-J827DN/J827DWN/J897DN/J897DWN

### ●イラスト/画面について

外観イラストおよび表示される画面は MFC-J877N を代表で使用しています。 操作パネルのイラストは、小タッチパネルモデルではMFC-J727D、大タッチパネルモデルではMFC-J877N、無線 LAN ファクスモデルでは MFC-J897DN を代表で使用しています。 モデル特有の機能の場合は、該当モデルのイラストを使用しています。 お使いのモデルによっては、本書で使用している操作パネルのボタンとデザインが異なる場合があ ります。該当するボタンに読み替えてください。

### ●編集ならびに出版における通告

本マニュアルならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。 ブラザー工業株式会社は、本書に掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有しま す。また提示されている資料に依拠したため生じた損害(間接的損害を含む)に対しては、出版物 に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

© 2014 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

# ネットワーク操作編

| 第1章 | はじめに             | 10 |
|-----|------------------|----|
| 第2章 | ネットワークを設定する      | 13 |
| 第3章 | 無線 LAN を設定する     | 19 |
| 第4章 | 操作パネルで設定する       | 45 |
| 第5章 | セキュリティー機能を使う     | 63 |
| 第6章 | ネットワーク機能を使う      | 65 |
| 第7章 | 困ったときは(トラブル対処方法) | 73 |

# 第1章 はじめに

# ネットワークの概要

本製品のネットワークインターフェイスを利用して LAN または WAN に接続し、ネットワーク上の パソコンから本製品で原稿のスキャンや印刷ができます。 お使いのモデルによっては、付属のソフトウェア BRAdmin Light を使用して、ネットワークイン ターフェイスの設定ができます。本書は、本製品をネットワーク上で使用するために必要な設定方

法について説明しています

パソコンの OS、製品のモデルによって、使用できるネットワーク機能が異なります。詳細は以下を ご覧ください。



• 有線 LAN 対応モデルの場合は、有線 LAN と無線 LAN の両方で使用できますが、同 時に使用することはできません。どちらか一方を選択する必要があります。ただし、 Wi-Fi Direct<sup>®</sup> 接続対応モデルの場合は、無線 LAN 接続と Wi-Fi Direct<sup>®</sup> 接続、有線 LAN 接続と Wi-Fi Direct<sup>®</sup> 接続は同時に使用できます。

•Wi-Fi Direct<sup>®</sup> 接続について詳しくは、サポートサイト(ブラザーソリューションセン ター http://support.brother.co.jp/) から「Wi-Fi Direct ガイド」をダウンロードして ご覧ください。

## モデル別機能対応表

各機能に対応しているモデルは、次の表でご確認ください。

| 機能                              | DCP-J137N | DCP-J557N/<br>J757N/J957N | MFC-J727D/<br>J727DW | MFC-J827DN/<br>J827DWN/<br>J897DN/<br>J897DWN | MFC-J877N/<br>J987DN/<br>J987DWN |
|---------------------------------|-----------|---------------------------|----------------------|---|----------------------------------|
| 有線 LAN                          | -         | O *1                      | _                    | -   | 0                                |
| 無線 LAN                          | 0         | 0                         | 0                    | 0   | 0                                |
| ネットワークプリンター                     | 0         | 0                         | 0                    | 0   | 0                                |
| ネットワークスキャン                      | 0         | 0                         | 0                    | 0   | 0                                |
| ネットワーク PC-FAX 送信                | -         | _                         | 0                    | 0   | 0                                |
| ネットワーク PC-FAX 受信                | -         | _                         | 0                    | 0   | 0                                |
| ネットワークメディアカードアクセス               | -         | 0                         | _                    | 0   | 0                                |
| 管理ユーティリティー BRAdmin Light        | 0         | 0                         | 0                    | _   | 0                                |
| 管理ユーティリティー BRAdmin Professional | 0         | 0                         | 0                    | _   | 0                                |
| ネットワークリモートセットアップ                | -         | _                         | 0                    | 0   | 0                                |
| ステータスモニター                       | 0         | 0                         | 0                    | 0   | 0                                |
| Wi-Fi Direct <sup>®</sup> 接続    | _         | 0                         | _                    | _   | 0                                |
| Vertical Pairing                | 0         | 0                         | 0                    | 0   | 0                                |

\*1 DCP-J957Nのみ対応

## ● OS 別機能対応表

| 機能   | Windows <sup>®</sup> XP/Windows Vista <sup>®</sup> /<br>Windows <sup>®</sup> 7/Windows <sup>®</sup> 8 | Windows Server <sup>®</sup> 2003/2003 R2/<br>2008/2008 R2/2012/2012 R2 | OS X v10.7.5/10.8.x/10.9.x |
|--|---|--|----------------------------|
| ネットワークプリンター<br>⇒ 13 ページ「ネットワークを設定する」<br>⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「プリン<br>ター」   | 0   | 0  | 0                          |
| ネットワークスキャン<br>⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「スキャ<br>ナー」   | 0   | -  | 0                          |
| ネットワーク PC-FAX 送信(MFC モデルのみ)<br>⇒ユーザーズガイド パソコン活用編<br>「PC-FAX」   | 0   | _  | 0                          |
| ネットワーク PC-FAX 受信(MFC モデルのみ)<br>⇒ユーザーズガイド パソコン活用編<br>「PC-FAX」   | 0   | _  | _                          |
| ネットワークメディアカードアクセス <sup>*1</sup>  | 0   | _  | 0                          |
| 管理ユーティリティー BRAdmin Light <sup>*2</sup><br>⇒ 13 ページ「BRAdmin Light で設定する」  | 0   | 0  | 0                          |
| 管理ユーティリティー BRAdmin Professional <sup>*3</sup><br>⇒ 18 ページ「BRAdmin Professional で設定す<br>る(Windows <sup>®</sup> のみ)」   | 0   | 0  | _                          |
| ネットワークリモートセットアップ(MFC モデ<br>ルのみ)<br>⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「リモート<br>セットアップ」   | 0   | _  | 0                          |
| ステータスモニター<br>Windows <sup>®</sup> の場合<br>⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「印刷状況<br>やインク残量を確認する(ステータスモニ<br>ター)」<br>Macintosh の場合<br>⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「印刷状況<br>を確認する(ステータスモニター)」 | 0   | _  | 0                          |
| Vertical Pairing<br>⇒ 95 ページ「Vertical Pairing を使用する<br>(Windows <sup>®</sup> 7、Windows <sup>®</sup> 8 のみ)」   | O *4  | _  | -                          |

\*1 MFC-J727D/J727DW を除く

\*<sup>2</sup> MFC-J827DN/J897DN/J897DN/J897DN/J897DWN を除く 最初の BRAdmin Light は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター http://support.brother.co.jp/)からダウンロードしてご使 用ください。

m T / C と vie \*\* MFC-J827DN/J897DN/J897DN/J897DWN を除く 最新の BRAdmin Professional は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター http://support.brother.co.jp/)からダウンロードし てご使用ください。

\*4 Windows<sup>®</sup> 7、Windows<sup>®</sup> 8のみ

### ●その他のネットワーク機能

### セキュリティー機能

(MFC-J827DN/J827DWN/J897DN/J897DWN を除く)

本製品は、最新のネットワークセキュリティーと暗号化プロトコルに対応しています。 ⇒ 63 ページ「セキュリティー機能を使う」

### Web 接続設定(DCP-J137N を除く)

本製品からウェブサービスにアクセスすると、画像データをアップロードしたり、ダウンロードし て印刷することができます。詳しくは、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター http:// support.brother.co.jp/)から「クラウド接続ガイド」をダウンロードしてご覧ください。

### 無線 LAN 機器使用の際のご注意

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置 です。本製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビジョン 受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り 扱いをしてください。



無線電波の使用可能距離は、最大 70m です。本製品の設置場所や周囲の環境、また使用 する機器の種類により、使用可能距離や通信速度は異なります。

# 第2章 ネットワークを設定する

ネットワークを設定するには、次の方法があります。 操作パネルから設定する

> 本製品のネットワーク設定を操作パネルからネットワークメニューを使用して設定できます。 ⇒ 45 ページ「操作パネルで設定する」

# **BRAdmin Light** で設定する

BRAdmin Light は、ネットワークに接続された本製品の初期設定をするユーティリティーソフトです。 ネットワーク上の本製品の検索やステータス表示、IP アドレスなどのネットワークの基本設定が行 えます。

• 無線 LAN ファクスモデルは、BRAdmin Light に対応しておりません。

- TCP/IP ネットワークで接続された本製品を自動的に検索し、IP アドレスなどのネット ワーク設定を変更できるので、ネットワーク管理が簡単に行えるようになります。
- ・BRAdmin Light は、Windows<sup>®</sup> XP、Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7、Windows<sup>®</sup> 8、 Windows Server<sup>®</sup> 2003/2003 R2/2008/2008 R2/2012/2012 R2 および OS X v10.7.5 以降に対応しています。
- さらに高度なプリンター管理を必要とする場合は、BRAdmin Professional (Windows<sup>®</sup>のみ)をご利用ください。BRAdmin Professional は、サポートサイト (ブラザーソリューションセンター http://support.brother.co.jp/)からダウンロードし てご使用ください。



メモ

アンチウィルスソフトのファイアウォール機能が設定されている場合、BRAdmin Light の「稼働中のデバイスの検索」機能が利用できないことがあります。利用する場合は、 一時的にファイアウォール機能を無効にしてください。

## BRAdmin Light をインストールする

### ● Windows<sup>®</sup> の場合

あらかじめ、BRAdmin Light をインストールする必要があります。次の手順でインストールを行って ください。



起動しているアプリケーションがある場合は、終了させてからインストールを始めてく ださい。



▶ 付属のドライバー&ソフトウェア CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセット します。

トップメニュー画面が表示されます。

ΧŦ

自動的にトップメニュー画面が表示されないときは、下記の操作を行ってください。 (Windows<sup>®</sup> XP の場合) [マイ コンピュータ] から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、[start.exe] をダブ ルクリックしてください。 (Windows Vista<sup>®</sup> の場合) [コンピュータ] から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、[start.exe] をダブルク リックしてください。 (Windows<sup>®</sup> 7 の場合) [コンピューター] から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、[start.exe] をダブルク リックしてください。 (Windows<sup>®</sup> 8 の場合) タスクバーにある (エクスプローラー) をクリックし、[コンピューター (PC)] から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、[start.exe] をダブルクリックしてください。

2

[カスタムインストール] – [ネットワークユーティリティ] をクリックします。

[BRAdmin Light] をクリックします。 画面の指示に従って、インストールします。

### Macintosh の場合



)サポートサイト(ブラザーソリューションセンター http://support.brother.co.jp/)へ アクセスします。



[ソフトウェアダウンロード] をクリックします。

▶「製品名から探す」にお使いのモデル名を入力し、[検索]をクリックします。

)お使いの OS とバージョンを選択し、[決定]をクリックします。

0

ユーティリティソフトウェアの項目の中の [BRAdmin Light] をクリックし、ダウン ロード手順を確認後、[使用許諾に同意してダウンロード] をクリックします。 ダウンロードが完了したら、ダウンロードしたファイルをダブルクリックし、画面の指示に従って BRAdmin Light をインストールしてください。

# IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する

| メモ | <ul> <li>最新の BRAdmin Light はサポートサイト(ブラザーソリューションセンター<br/>http://support.brother.co.jp/)からダウンロードできます。</li> </ul> |
|----|--|
|    | • こらに高度なノリンダー官理を必要とされる場合は、BRAdmin Professional<br>(Windows <sup>®</sup> のみ)をご利用ください。                           |
|    | BRAdmin Professional はサポートサイト(ブラザーソリューションセンター  |
|    | http://support.brother.co.jp/)からダウンロードできます。  |
|    | • BRAdmin Light を操作するパソコンで、ファイアウォールを有効にしている場合に   |

- BRAdmin Light の「稼働中のデバイスの検索」機能が利用できません。利用する場合 は、一時的にファイアウォールを無効に設定してください。
- BRAdmin Light で表示される本製品のお買い上げ時ノード名は、有線 LAN の場合は [BRNxxxxxxxxxx]、無線 LAN の場合は [BRWxxxxxxxxxx] となっています。 (「xxxxxxxxxxx」は MAC アドレス(イーサネットアドレス)の 12 桁です。)

BRAdmin Light をインストールします。  $\Rightarrow$  14 ページ「BRAdmin Light をインストールする」

(Windows<sup>®</sup> XP、Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7、Windows Server<sup>®</sup> 2003/2008 の 場合)

(Windows<sup>®</sup> 8、Windows Server<sup>®</sup> 2012 の場合) ∰ (BRAdmin Light) をクリックします。

(Macintosh の場合)

[Finder] メニューから [移動] - [アプリケーション] - [Brother] - [ユーティ リティ] - [BRAdminLight2] - 🏠 (BRAdmin Light.jar) をダブルクリックします。

BRAdmin Light が新しいデバイスを自動的に検索します。



### 新しいデバイスをダブルクリックします。

| BRAdmin Light                    |          |   |
|----------------------------------|----------|---|
| ファイル(E) デバイス(D) コントロール(C) ヘルプ(H) |          |   |
| 🍇 kā: 🎅 đấi 🏠 🎬 🎼                |          |   |
| IPアドレス デバイスステータス 機種名             | ノードタイプ ロ | ・ · · · · · · · · · · · · · · · · · · · |
| <u>④00:1b:a9:97 XX</u> 未設定       |          |   |
| •                                | ۴.       |   |
| 待機中                              | .4       | デバイス:1                                  |
|                                  |          |   |

Windows<sup>®</sup>

Macintosh

- ネットワークインターフェイスがすでに設定されている場合や IP アドレスの自動設 定機能により IP アドレスが割り当て済みの場合には、デバイスステータスに [未設 定] とは表示されません。その場合は、設定を変更せずに本製品を利用することをお 勧めします。
  - ・本製品に現在設定されているノード名や MAC アドレスを調べる場合は、「ネットワーク設定リスト」を印刷してください。
     ⇒ 53 ページ「ネットワーク設定リストの出力」
     ノード名や MAC アドレスは、操作パネルからも確認できます。
     ⇒ 45 ページ「操作パネルで設定する」

4

[STATIC] を選択して、[IP アドレス]、[サブネットマスク]、[ゲートウェイ] を入 力します。

| CP/IPアドレス設定 🔀 🔀                                       |
|---|
| IP取得方法(B)<br>AIITO<br>STATIC<br>UHUP<br>RARP<br>BOOTP |
| IPアドレス(I)           サブネットマスク(S)           ゲートウェイ(G)   |
| OK キャンセル ヘルプ  |

Windows®

| STATIC   | )       |
|----------|---------|
| O DHCP   |         |
|          |         |
| 0.50011  |         |
| IPアドレス   | 0.0.0.0 |
| サブネットマスク | 0.0.0.0 |
| ゲートウェイ   | 0.0.0.0 |

Macintosh

### (各項目がすでに設定されている場合) [ネットワーク] タブをクリックします。

5

| デバイス設定 XXXXXXXXXXXXXXX 💽                               | 〇         〇         デバイス設定   |
|--|--|
| 全般 コノトロール ネットワーク<br>IP取得方法(B)<br>AIITO                 | 全般 コントロール ネットワーク      IP取得方法     Autro                                       |
| © STATIC<br>DHCP<br>© RARP<br>© BOOTP<br>Ø APIPA       |  |
| IPアドレス(I)         XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX | IPアドレス XXX XXX XXX XXX<br>サブネットマスク XXX XXX XXX XXX<br>ゲートウェイ XXX XXX XXX XXX |
| OK キャンセル ヘルプ   | OK         キャンセル         ヘルブ   |
| Windows®   | Macintosh  |

[OK] をクリックします。 本製品に IP アドレスが正しく設定されると、ウィンドウの左側にノード名およびプリンター名が 表示されます。

# BRAdmin Professional で設定する (Windows<sup>®</sup> のみ)

ΧŦ

本製品では、BRAdmin Light 以外にも、BRAdmin Professional を使用して、ネットワークの設定 を変更できます。BRAdmin Professional は、ネットワークに接続されている本製品の管理をする ためのユーティリティーです。Windows<sup>®</sup>システムが稼働するパソコンからネットワーク上の本製 品の検索、状態の閲覧、ネットワーク設定の変更ができます。詳しい情報とダウンロードについて は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター http://support.brother.co.jp/)をご覧くだ さい。

- ・無線 LAN ファクスモデルは、BRAdmin Professional に対応しておりません。
- ・最新の BRAdmin Professional はサポートサイト(ブラザーソリューションセンター http://support.brother.co.jp/)からダウンロードできます。
  - BRAdmin Professional を操作するパソコンで、ファイアウォールを有効にしている 場合は、BRAdmin Professionalの「ネットワークを検索」機能が利用できません。 利用する場合は、一時的にファイアウォールを無効に設定してください。
  - BRAdmin Professional で表示される本製品のお買い上げ時ノード名は、有線 LAN の場合は [BRNxxxxxxxxx]、無線 LAN の場合は [BRWxxxxxxxxxx] となっています。(「xxxxxxxxxxx」は MAC アドレス (イーサネットアドレス)の 12 桁です。)

# 第3章 無線 LAN を設定する



本製品をお使いの無線 LAN に簡単に接続する方法について詳しくは、「かんたん設置ガイド」をご 覧ください。

より詳しい無線 LAN 設定については、この章をご覧ください。

TCP/IPの設定については、下記をご覧ください。

⇒ 13 ページ「BRAdmin Light で設定する」

• 下記の操作を行うと、操作パネルの Wi-Fi ランプ( 🔝 ) が点灯します。 ΧŦ (DCP-J557N/J757N、MFC-J827DN/J827DWN/J897DN/J897DWN の場合) 【無線 LAN 有効】を【オン】に設定します。 (有線 LAN 対応モデルの場合) 【有線/無線切替え】を【無線LAN】に設定します。 本製品を無線LANアクセスポイント(または無線LAN対応のパソコン)の近くに設 置してください。 • 本製品と無線 LAN アクセスポイントの間に、金属、アルミサッシ、鉄筋コンクリー ト壁があると、接続しにくくなる場合があります。 本製品の近くに、微弱な電波を発する電気製品(特に電子レンジやデジタルコードレ ス電話)を置かないでください。 • 環境によっては、有線 LAN 接続や USB 接続と比べて、通信速度が劣る場合がありま す。写真などの大きなデータを印刷する場合は、有線 LAN または USB 接続で印刷す ることをお勧めします。 • 有線 LAN 対応モデルの場合は、有線 LAN と無線 LAN の両方で使用できますが、同時 に使用することはできません。どちらか一方を選択する必要があります。ただし、 Wi-Fi Direct<sup>®</sup> 接続対応モデルの場合は、無線 LAN 接続と Wi-Fi Direct<sup>®</sup> 接続、有線 LAN 接続と Wi-Fi Direct<sup>®</sup> 接続は同時に使用できます。 ・Wi-Fi Direct<sup>®</sup> 接続について詳しくは、サポートサイト(ブラザーソリューションセン ター http://support.brother.co.jp/) から「Wi-Fi Direct ガイド」をダウンロードしてご 覧ください。

 ・ 無線 LAN 設定を行うには、お使いの無線 LAN アクセスポイントに設定されている SSID(ネットワーク名)とネットワークキーを調べておく必要があります。

# ネットワーク環境を確認する

### ネットワーク上の無線LANアクセスポイントとパソコン が接続されている場合(インフラストラクチャ通信)

(推奨:本ガイドでは、インフラストラクチャ通信による設定について説明しています。) インフラストラクチャ通信のネットワークでは、ネットワークの中心に無線 LAN アクセスポイン トが設置され、有線のネットワークへ橋渡しをするほかにゲートウェイとしても機能します。本製 品をインフラストラクチャモードに設定している場合は、すべての印刷ジョブを無線 LAN アクセ スポイントを経由して受け取ります。



- 1 無線 LAN アクセスポイント
- 2 有線 LAN で無線 LAN アクセスポイントに接続されているパソコン
- 3 無線 LAN で無線 LAN アクセスポイントに接続されているパソコン

本製品の無線 LAN 設定をする場合は、次の4つの方法があります。

- ・ 付属の CD-ROM を使って自動設定をする(推奨)
- ・無線 LAN アクセスポイントの簡単設定(WPS/AOSS™)を使用する
- 本製品の操作パネルから手動で無線 LAN 設定をする
- WPS の PIN コード入力方式を使用する

設定手順はご使用のネットワーク環境によって異なります。

### ●ネットワーク上に無線 LAN アクセスポイントがなく、無線 通信可能なパソコンが接続されている場合(アドホック通信)

アドホック通信のネットワークでは、無線 LAN アクセスポイントが存在しません。それぞれの無 線機器は個別に直接通信します。本製品をアドホックモードに設定している場合は、印刷データを 送信するパソコンからすべての印刷を直接受け取ります。



1 無線 LAN 対応のパソコン

ΧŦ

- ・ 無線 LAN ファクスモデルは、アドホック通信に対応しておりません。
  - アドホック通信は、機器間のみで通信を行います。通信規格上セキュリティーレベル を高くすることができませんので、安全な無線通信を行うためにインフラストラク チャ通信をお勧めします。
    - アドホック通信を行うための設定は、サポートサイト(ブラザーソリューションセン ター http://support.brother.co.jp/)の「よくあるご質問(Q&A)」をご覧ください。

# 無線 LAN 設定を始める前に



⇒ 51 ページ「ネットワーク設定リセット」

# 無線 LAN を設定する

- ・本製品を無線 LAN に接続する場合は、インストール前にネットワーク管理者にお問い合わせいただき、無線 LAN の設定を確認してください。
  - すでに本製品で無線LAN 設定を行ったことがあり、設定をし直す場合は、ネット ワーク設定をリセットしてください。

#### ⇒ 51 ページ「ネットワーク設定リセット」

### ● 付属の CD-ROM を使って自動設定をする(推奨)

ー時的に USB ケーブルを使う場合があります。USB ケーブルをご用意ください。 設定の方法について詳しくは、「かんたん設置ガイド」をご覧ください。



無線 LAN 接続設定ができないまま、プリンタードライバーなどのインストールを進める と、エラーメッセージが表示されることがあります。本製品を無線 LAN 接続で使用する 場合は、設定を完了してからインストールを行ってください。

### ●無線LANアクセスポイントの簡単設定(WPS/AOSS™) を使用する(インフラストラクチャ通信のみ)

本製品を接続する無線 LAN アクセスポイントが WPS/AOSS<sup>™\*1</sup>(PBC<sup>\*2</sup>方式)のどちらかに対応 している場合は、操作パネルから無線 LAN アクセスポイントの簡単設定を使用して、自動で本製 品の無線 LAN 設定ができます。

設定の方法について詳しくは、「かんたん設置ガイド」をご覧ください。



<sup>\*1</sup> WPS は Wi-Fi Protected Setup、AOSS™ は AirStation One-Touch Secure System の略です。

\*2 Push Button Configuration

### WPS の PIN コード入力方式を使用する

本製品を接続する無線 LAN アクセスポイントが WPS に対応している場合は、WPS の PIN (Personal Identification Number: 個人認証番号)方式を使用して本製品の無線 LAN 設定をするこ ともできます。

(無線 LAN ファクスモデルの場合)

無線 LAN の設定は、複合機本体と通信ボックスが正しく接続された状態で、複合機本体から行い ます。複合機本体の画面に接続状態エラーのメッセージが表示されている場合は、複合機本体と通 信ボックスを正しく接続してから設定を行ってください。

⇒ 82 ページ「複合機本体と通信ボックスの接続がうまくいかないときは(無線 LAN ファクスモデ ルのみ)」

⇒ユーザーズガイド 基本編「画面にメッセージが表示されたときは」

#### ●無線 LAN アクセスポイントをレジストラとして使用する場合の接続

無線 LAN アクセスポイントを無線 LAN のレジストラ(登録管理機器)として使用します。



#### のパソコンなど別の機器をレジストラとして使用する場合の接続

無線 LAN アクセスポイントに接続しているパソコンなどを無線 LAN のレジストラ(登録管理機器)として使用します。



PIN コードを使用してネットワークに本製品を接続するには、お使いのルーターや無線 LAN アク セスポイントが WPS に対応している必要があります。次のロゴがついているかご確認ください。 詳しくは、お使いの無線 LAN アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。



### 液晶ディスプレーモデルの場合



接続設定が元了すると、自動的に無線LANレホートが印刷されます。 無線LANレポートの「Connection」の項目を確認してください。正常に接続された場合は、 「Connection:OK」と記載されています。



無線LANレポートに「Connection:Failed」と記載されていた場合は、接続に失敗して います。エラーコード(Error:TS-XX)を確認してください。エラーコードの内容につい ては、「かんたん設置ガイド」の「困ったときは」をご覧になり、問題を解決してから設 定をやり直してください。



┏ を押して、設定メニューを終了します。

### 小タッチパネルモデルの場合



を押し、【ネットワーク】、【無線 LAN】、【WPS (PIN コード)】の順に押します。 それぞれの項目が表示されていないときは、 ↓ / ▲ を押して画面を送ります。

無線 LAN メニューが無効に設定されていた場合は、有効にするかを確認する画面が表示されます。 【はい】を押します。



本製品の PIN コードをパソコンから無線 LAN アクセスポイントまたはレジストラへ 登録します。

本製品の画面に、接続が正常に終了したことを示すメッセージが表示されます。



登録の方法について詳しくは、無線 LAN アクセスポイントまたはレジストラのマニュアルをご覧ください。

- WPS(PIN コード)設定中は最長で5分程度、操作ができなくなります。
  - 設定を中止したい場合は、 🔀 を押します。



接続設定が完了すると、自動的に無線LANレポートが印刷されます。 無線LANレポートの「Connection」の項目を確認してください。正常に接続された場合は、 「Connection:OK」と記載されています。



無線 LAN レポートに「Connection:Failed」と記載されていた場合は、接続に失敗して います。エラーコード(Error:TS-XX)を確認してください。エラーコードの内容につい ては、「かんたん設置ガイド」の「困ったときは」をご覧になり、問題を解決してから設 定をやり直してください。



【OK】を押して、設定メニューを終了します。

### 大タッチパネルモデルの場合

待ち受け画面の  $w_{\text{IFI}}$ を押し、【WPS (PIN コード)】を押します。 【WPS (PIN コード)】が表示されていないときは、 ▼ / ▲ を押して画面を送ります。

(DCP-J557N/J757N、MFC-J827DN/J827DWN/J897DN/J897DWN の場合) 無線 LAN メニューが無効に設定されていた場合は、有効にするかを確認する画面が表示されます。 【はい】を押します。

#### (有線 LAN 対応モデルの場合)

本製品が有線LANに設定されていた場合は、無線LANに切り替える確認画面が表示されます。 【はい】を押します。

・【WPS (PIN コード)】は、 👖 【メニュー】を押し、 【全てのメニュー】、 【ネットワー ΧŦ ク】、【無線 LAN】の順に押しても選択できます。 無線LANファクスモデルの場合 複合機本体が通信ボックスとの接続を確認できない場合は、画面に接続エラーのメッ セージが表示されます。下記をご覧になり、複合機本体と通信ボックスを接続してく ださい。 ⇒ 82 ページ「複合機本体と通信ボックスの接続がうまくいかないときは(無線 LAN ファクスモデルのみ)」 ⇒ユーザーズガイド 基本編「画面にメッセージが表示されたときは」

▶ 本製品の PIN コードをパソコンから無線 LAN アクセスポイントまたはレジストラへ 登録します。

本製品の画面に、接続が正常に終了したことを示すメッセージが表示されます。

- ・登録の方法について詳しくは、無線 LAN アクセスポイントまたはレジストラのマ
   メモ
   ニュアルをご覧ください。
  - WPS(PIN コード)設定中は最長で5分程度、操作ができなくなります。
    - 設定を中止したい場合は、 🗙 を押します。

接続設定が完了すると、自動的に無線LANレポートが印刷されます。 無線LANレポートの「Connection」の項目を確認してください。正常に接続された場合は、「Connection:OK」と記載されています。



無線 LAN レポートに「Connection:Failed」と記載されていた場合は、接続に失敗して います。エラーコード(Error:TS-XX)を確認してください。エラーコードの内容につい ては、「かんたん設置ガイド」の「困ったときは」をご覧になり、問題を解決してから設 定をやり直してください。



### ● 無線接続ウィザードで無線 LAN 設定をする

本製品のネットワークメニューから、無線接続ウィザード機能を使って無線接続設定ができます。 本製品を接続する無線LANアクセスポイントがWPSに対応している場合は、WPSのPIN (Personal Identification Number:個人認証番号)方式を使用して本製品の無線LAN 設定をすることもできま す。

⇒ 24 ページ「WPS の PIN コード入力方式を使用する」

#### ●操作パネルから無線 LAN の手動設定を行う

本製品をSSID(ネットワーク名)とネットワークキーを使って、すでにお使いの無線LANネット ワークに参加させます。設定の方法について詳しくは、「かんたん設置ガイド」をご覧ください。

#### ● SSID が隠ぺいされている場合(液晶ディスプレーモデルの場合)

無線 LAN アクセスポイントが SSID の隠ぺい(SSID ステルスモード)に設定されている場合は、 接続先の SSID は表示されません。その場合は、SSID を入力して設定を行うこともできます。



アドホック通信は、本製品とパソコンとの1対1通信となるため、無線アクセスポイントとパソコンがすでに接続されている場合は、その設定が失われます。アドホック通信の設定を行う前に、必ず、現在のパソコンの無線設定を書き留めておくようにしてください。また、アドホック通信を行う場合は、あらかじめパソコンで SSID を設定しておく必要があります。



使用する無線LANアクセスポイントの取扱説明書を参照して、SSID(ネットワーク 名)を調べて控えておきます。これは設定手順で必要な情報です。 SSIDは、メーカーによってはESSID、ESS-IDとも呼ばれています。

SSID(ネットワーク名)



使用する無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書を参照して、認証方式、暗号化方 式、ネットワークキーを調べて控えておきます。これらは設定手順で必要な情報です。

(1) オープンシステム認証の場合 暗号化の有無とネットワークキー(WEP キー)を調べます。

| 認証方式  | オープンシステム認証 |
|-------|------------|
| 暗号化方式 | なし         |

または

| 認証方式   | オープンシステム認証 |
|--------|------------|
| 暗号化方式  | WEP        |
| WEP キー |            |

(2) 共有キー認証の場合

ネットワークキー(WEP キー)を調べます。

| 認証方式   | 共有キー認証 |
|--------|--------|
| 暗号化方式  | WEP    |
| WEP キー |        |

(3)WPA-PSK の場合

ネットワークキー(事前共有キー)を調べます。

| 認証方式   | WPA-PSK      |
|--------|--------------|
| 暗号化方式  | TKIP または AES |
| 事前共有キー |              |

(4)WPA2-PSK の場合

ネットワークキー(事前共有キー)を調べます。

| 認証方式   | WPA2-PSK |
|--------|----------|
| 暗号化方式  | AES      |
| 事前共有キー |          |

- ・無線 LAN アクセスポイントに複数の WEP キー (WEP キー 1、WEP キー 2、WEP キー 3、WEP キー 4 など) が設定されている場合は、WEP キー 1 に設定してください。
   ・

本製品では1番目の WEP キーのみ使用できます。WEP キー1を控えておきます。 • WEP キーは 5/10/13/26 文字のいずれかです。

# 3 ※=== を押し、▲/ ▼で【3.ネットワーク】を選んで 、【3.ムセン ウィザード】を 選んで 尾を押します。

無線LANメニューが無効に設定されていた場合は、有効にするかを確認する画面が表示されます。 有効に設定すると、接続できる SSID を検索して、一覧が表示されます。

)【<New SSID>】を選び、 🚾 を押します。

【<New SSID>】が表示されていないときは、 🔼 / 戻 を押して画面を送ります。

### 

文字の入力方法について詳しくは、ユーザーズガイド 基本編「文字の入力方法」をご覧ください。

#### ┓ 【インフラストラクチャ】を選び、 💌 を押します。

【インフラストラクチャ】が表示されていないときは、 🔼 / 🌄 を押して画面を送ります。



アドホック通信を使用する場合は【アドホック】を選びます。画面の指示に従って、設 定を進めてください。



갈 で控えた認証方式を選び、 🔤 を押します。

【オープンシステムニンショウ】を選んだ場合は、 *多*へ進みます。 【キョウユウキーニンショウ】を選んだ場合は、 *多*へ進みます。 【WPA/WPA2-PSK】を選んだ場合は、 **10**へ進みます。

🞗 💿 🌽 で控えた暗号化方式を選び、 🚾 を押します。

【WEP】を選んだ場合は、 *3* へ進みます。 【ナシ】を選んだ場合は、 12 へ進みます。



2 で控えた WEP キーを入力して、 🔤 を押し、 🎾 へ進みます。

文字の入力方法について詳しくは、ユーザーズガイド 基本編「文字の入力方法」をご覧ください。

📄 🌽 で控えた暗号化方式を選び、 🚾 を押します。

WPA-PSK の場合は【TKIP】または【AES】、WPA2-PSK の場合は【AES】を選びます。

🚹 🔰 で控えた事前共有キーを入力して、 🚾 を押します。

文字の入力方法について詳しくは、ユーザーズガイド 基本編「文字の入力方法」をご覧ください。



) 設定を適用する確認画面が表示されたら、 🔼 【スル】 を押します。

本製品と接続先の機器(無線LANアクセスポイントなど)が無線で接続されます。 本製品の画面に、接続が正常に終了したことを示すメッセージが表示されます。

お使いのネットワーク環境によっては、接続に数分かかることがあります。

▷ 接続設定が完了すると、自動的に無線 LAN レポートが印刷されます。

無線 LAN レポートの「Connection」の項目を確認してください。正常に接続された場合は、「Connection:OK」と記載されています。



「Connection:Failed」と記載されていた場合は、接続に失敗しています。画面表示の内容と合わせて無線 LAN レポートを確認してください。

- •【パスワードガ チガイマス】と表示された場合は、 一番 を押してください。 入力したネットワークキーが間違っています。 20の情報を確認して 30から設定し直してください。
- ・【セツゾクニシッパイシマシタ】と表示された場合は、 一番 を押してください。 無線 LAN アクセスポイントの電源が入っているか確認してください。 一時的に本製品と無線 LAN アクセスポイントの距離を 1m 程度に近づけて、もう一度、 3 から設定し直 してください。
- ・無線LANレポートのエラーコード(Error:TS-XX)を確認してください。エラーコードの内容については、「かんたん設置ガイド」の「困ったときは」をご覧になり、問題を解決してから、設定をやり直してください。
- ・それでも接続できない場合は、下記をご覧ください。
   ⇒ 73 ページ「無線 LAN アクセスポイントに接続できない」

└└└ を押して、設定メニューを終了します。



#### ● SSID が隠ぺいされている場合(小タッチパネルモデルの場合)

無線 LAN アクセスポイントが SSID の隠ぺい(SSID ステルスモード)に設定されている場合は、 接続先の SSID は表示されません。その場合は、SSID を入力して設定を行うこともできます。



アドホック通信は、本製品とパソコンとの1対1通信となるため、無線アクセスポイ ントとパソコンがすでに接続されている場合は、その設定が失われます。アドホック通 信の設定を行う前に、必ず、現在のパソコンの無線設定を書き留めておくようにしてく ださい。また、アドホック通信を行う場合は、あらかじめパソコンで SSID を設定して おく必要があります。



使用する無線LANアクセスポイントの取扱説明書を参照して、SSID(ネットワーク名)を調べて控えておきます。これは設定手順で必要な情報です。
 SSIDは、メーカーによってはESSID、ESS-IDとも呼ばれています。

SSID(ネットワーク名)



)使用する無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書を参照して、認証方式、暗号化方 式、ネットワークキーを調べて控えておきます。これらは設定手順で必要な情報です。

(1) オープンシステム認証の場合

暗号化の有無とネットワークキー(WEP キー)を調べます。

| 認証方式  | オープンシステム認証 |
|-------|------------|
| 暗号化方式 | なし         |

または

| 認証方式   | オープンシステム認証 |
|--------|------------|
| 暗号化方式  | WEP        |
| WEP キー |            |

(2) 共有キー認証の場合

ネットワークキー(WEP キー)を調べます。

| 認証方式   | 共有キー認証 |
|--------|--------|
| 暗号化方式  | WEP    |
| WEP キー |        |

(3)WPA-PSK の場合

ネットワークキー(事前共有キー)を調べます。

| 認証方式   | WPA-PSK      |
|--------|--------------|
| 暗号化方式  | TKIP または AES |
| 事前共有キー |              |

(4)WPA2-PSK の場合

ネットワークキー(事前共有キー)を調べます。

| 認証方式   | WPA2-PSK |
|--------|----------|
| 暗号化方式  | AES      |
| 事前共有キー |          |

・ ネットワークキーは大文字、小文字が区別されます。正確に確認してください。

- ・無線 LAN アクセスポイントに複数の WEP キー(WEP キー 1、WEP キー 2、WEP キー 3、WEP キー 4 など)が設定されている場合は、WEP キー 1 に設定してください。
   本製品では 1 番目の WEP キーのみ使用できます。WEP キー 1を控えておきます。
  - WEP キーは 5/10/13/26 文字のいずれかです。

を押し、【ネットワーク】、【無線 LAN】、【無線接続ウィザード】の順に押します。

それぞれの項目が表示されていないときは、 1/ へを押して画面を送ります。

無線LANメニューが無効に設定されていた場合は、有効にするかを確認する画面が表示されます。 【はい】を押します。

接続できる SSID を検索して、一覧が表示されます。 (1) アクセスポイントの SSID: SSID が表示されます (最大 32 桁)。

- (2) チャンネル:使用しているチャンネルが1~14で表示されます。
- (3) 電波強度:電波の強さが0~9の10段階で表示 されます。





【<New SSID>】を押します。

【<New SSID>】が表示されていないときは、 V/へ を押して画面を送ります。

🗆 捷 で控えた無線 LAN アクセスポイントの SSID(ネットワーク名)を入力して、

#### 【OK】を押します。

文字の入力方法について詳しくは、ユーザーズガイド 基本編「文字の入力方法」をご覧ください。

●【インフラストラクチャ】を押します。



アドホック通信を使用する場合は【アドホック】を選びます。画面の指示に従って、設定を進めてください。

2

2 で控えた認証方式を選びます。

【オープンシステム認証】を選んだ場合は、<sup>3</sup>へ進みます。 【共有キー認証】を選んだ場合は、<sup>3</sup>へ進みます。 【WPA/WPA2-PSK】を選んだ場合は、<sup>10</sup>へ進みます。

▶ 🌽 で控えた暗号化方式を選びます。

【WEP】を押した場合は、 <sup>9</sup> へ進みます。 【なし】を押した場合は、 <sup>12</sup> へ進みます。

🔵 🍃 で控えた WEP キーを入力して、【OK】を押し、🋂 へ進みます。

文字の入力方法について詳しくは、ユーザーズガイド 基本編「文字の入力方法」をご覧ください。

10) 🤔 で控えた暗号化方式を選びます。

WPA-PSK の場合は【TKIP】または【AES】、WPA2-PSK の場合は【AES】を選びます。

2 で控えた事前共有キーを入力して、【OK】を押します。

文字の入力方法について詳しくは、ユーザーズガイド 基本編「文字の入力方法」をご覧ください。

2)【設定を適用しますか?】と表示されたら、【はい】を押します。

13

)本製品と接続先の機器(無線 LAN アクセスポイントなど)が無線で接続されます。

本製品の画面に、接続が正常に終了したことを示すメッセージが表示されます。



お使いのネットワーク環境によっては、接続に数分かかることがあります。

▷ 接続設定が完了すると、自動的に無線 LAN レポートが印刷されます。

無線 LAN レポートの「Connection」の項目を確認してください。正常に接続された場合は、「Connection:OK」と記載されています。



「Connection:Failed」と記載されていた場合は、接続に失敗しています。画面表示の内 容と合わせて無線 LAN レポートを確認してください。

- ・【ネットワークキーが違います】と表示された場合は、【OK】を押してください。入 カしたネットワークキーが間違っています。 2 の情報を確認して 3 から設定し直 してください。
- 【接続に失敗しました】と表示された場合は、【OK】を押してください。無線 LAN ア クセスポイントの電源が入っているか確認してください。一時的に本製品と無線 LAN アクセスポイントの距離を 1m 程度に近づけて、もう一度、3 から設定し直してく ださい。
- ・無線LANレポートのエラーコード(Error:TS-XX)を確認してください。エラーコードの内容については、「かんたん設置ガイド」の「困ったときは」をご覧になり、問題を解決してから、設定をやり直してください。
- それでも接続できない場合は、下記をご覧ください。
   ⇒ 73 ページ「無線 LAN アクセスポイントに接続できない」

【OK】を押して、設定メニューを終了します。



↓ そち受け画面に無線 LAN 電波状態表示(奈)が4 段階(;;???)で表示されます。
#### ● SSID が隠ぺいされている場合(大タッチパネルモデルの場合)

無線 LAN アクセスポイントが SSID の隠ぺい(SSID ステルスモード)に設定されている場合は、 接続先の SSID は表示されません。その場合は、SSID を入力して設定を行うこともできます。



アドホック通信は、本製品とパソコンとの1対1通信となるため、無線アクセスポイ ントとパソコンがすでに接続されている場合は、その設定が失われます。アドホック通 信の設定を行う前に、必ず、現在のパソコンの無線設定を書き留めておくようにしてく ださい。また、アドホック通信を行う場合は、あらかじめパソコンで SSID を設定して おく必要があります。



使用する無線LANアクセスポイントの取扱説明書を参照して、SSID(ネットワーク名)を調べて控えておきます。これは設定手順で必要な情報です。
 SSIDは、メーカーによってはESSID、ESS-IDとも呼ばれています。

SSID(ネットワーク名)



)使用する無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書を参照して、認証方式、暗号化方 式、ネットワークキーを調べて控えておきます。これらは設定手順で必要な情報です。

(1) オープンシステム認証の場合

暗号化の有無とネットワークキー(WEP キー)を調べます。

| 認証方式  | オープンシステム認証 |
|-------|------------|
| 暗号化方式 | なし         |

または

| 認証方式   | オープンシステム認証 |
|--------|------------|
| 暗号化方式  | WEP        |
| WEP キー |            |

(2) 共有キー認証の場合

ネットワークキー(WEP キー)を調べます。

| 認証方式   | 共有キー認証 |  |
|--------|--------|--|
| 暗号化方式  | WEP    |  |
| WEP キー |        |  |

(3)WPA-PSK の場合

ネットワークキー(事前共有キー)を調べます。

| 認証方式   | WPA-PSK      |
|--------|--------------|
| 暗号化方式  | TKIP または AES |
| 事前共有キー |              |

(4)WPA2-PSK の場合

ネットワークキー(事前共有キー)を調べます。

| 認証方式   | WPA2-PSK |
|--------|----------|
| 暗号化方式  | AES      |
| 事前共有キー |          |

• ネットワークキーは大文字、小文字が区別されます。正確に確認してください。

- ・無線 LAN アクセスポイントに複数の WEP キー (WEP キー 1、WEP キー 2、WEP キー 3、WEP キー 4 など) が設定されている場合は、WEP キー 1 に設定してください。
   本制日では 1 番日の WED キーの 2.6円できます。WED キー 1 を控えておきます。
  - 本製品では1番目の WEP キーのみ使用できます。WEP キー1を控えておきます。 • WEP キーは 5/10/13/26 文字のいずれかです。

)待ち受け画面の 🔤 を押し、【無線接続ウィザード】を押します。

(DCP-J557N/J757N の場合)

無線LANメニューが無効に設定されていた場合は、有効にするかを確認する画面が表示されます。 【はい】を押します。

(有線 LAN 対応モデルの場合)

本製品が有線 LAN に設定されていた場合は、無線 LAN に切り替える確認画面が表示されます。【はい】 を押します。

接続できる SSID を検索して、一覧が表示されます。 (1) アクセスポイントの SSID: SSID が表示されます (最大 32 桁)。

- (2) チャンネル:使用しているチャンネルが1~14で表示されます。
- (1) アクセス ポイントのSSID © (3) XXXXXXX 1 XXXXXX 1 K
- (3) 電波強度:電波の強さが0~9の10段階で表示されます。

✓ 【無線接続ウィザード】は、 ↓↓ 【メニュー】を押し、【全てのメニュー】、【ネットワーク】、【無線 LAN】の順に押しても選択できます。



【<New SSID>】が表示されていないときは、▼ / ▲ を押して画面を送ります。



♪ で控えた無線 LAN アクセスポイントの SSID(ネットワーク名)を入力して、

【OK】を押します。

文字の入力方法について詳しくは、ユーザーズガイド 基本編「文字の入力方法」をご覧ください。

😚 【インフラストラクチャ】を押します。



アドホック通信を使用する場合は【アドホック】を選びます。画面の指示に従って、設定を進めてください。

**2**で控えた認証方式を選びます。

【オープンシステム認証】を選んだ場合は、 多 へ進みます。 【共有キー認証】を選んだ場合は、 タ へ進みます。 【WPA/WPA2-PSK】を選んだ場合は、 10 へ進みます。

🔰 ご控えた暗号化方式を選びます。

【WEP】を押した場合は、 *9*へ進みます。 【なし】を押した場合は、 *12*へ進みます。

🔵 🍃 で控えた WEP キーを入力して、【OK】を押し、🤷 へ進みます。

文字の入力方法について詳しくは、ユーザーズガイド 基本編「文字の入力方法」をご覧ください。

🎦 갈 で控えた暗号化方式を選びます。

WPA-PSK の場合は【TKIP】または【AES】、WPA2-PSK の場合は【AES】を選びます。



文字の入力方法について詳しくは、ユーザーズガイド 基本編「文字の入力方法」をご覧ください。



▶【設定を適用しますか?】と表示されたら、【はい】を押します。



本製品と接続先の機器(無線 LAN アクセスポイントなど)が無線で接続されます。

本製品の画面に、接続が正常に終了したことを示すメッセージが表示されます。



▷ 接続設定が完了すると、自動的に無線 LAN レポートが印刷されます。

無線 LAN レポートの「Connection」の項目を確認してください。正常に接続された場合は、「Connection:OK」と記載されています。



「Connection:Failed」と記載されていた場合は、接続に失敗しています。画面表示の内 容と合わせて無線 LAN レポートを確認してください。

- ・【ネットワークキーが違います】と表示された場合は、【OK】を押してください。入 カしたネットワークキーが間違っています。 2 の情報を確認して 3 から設定し直 してください。
- 【接続に失敗しました】と表示された場合は、【OK】を押してください。無線 LAN ア クセスポイントの電源が入っているか確認してください。一時的に本製品と無線 LAN アクセスポイントの距離を 1m 程度に近づけて、もう一度、3 から設定し直してく ださい。
- ・無線LANレポートのエラーコード(Error:TS-XX)を確認してください。エラーコードの内容については、「かんたん設置ガイド」の「困ったときは」をご覧になり、問題を解決してから、設定をやり直してください。
- それでも接続できない場合は、下記をご覧ください。
   ⇒ 73 ページ「無線 LAN アクセスポイントに接続できない」

【OK】を押して、設定メニューを終了します。

ΧŦ

・待ち受け画面の Wi-Fi 設定ボタン ( will ) が無線 LAN 電波状態表示 ( 奈 ) に変わ

り、電波状態が4段階(;ううう)で表示されます。

・本製品が無線 LAN に接続されていなくても設定を無線 LAN にすると、操作パネルの
 Wi-Fi ランプ()
 Wi ()
 が点灯します。無線 LAN との接続状態については、無線 LAN 電波状態表示をご確認ください。

#### ● SSID が隠ぺいされている場合(無線 LAN ファクスモデルの場合)

無線 LAN アクセスポイントが SSID の隠ぺい(SSID ステルスモード)に設定されている場合は、 接続先の SSID は表示されません。その場合は、SSID を入力して設定を行うこともできます。



使用する無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書を参照して、SSID(ネットワーク 名)を調べて控えておきます。これは設定手順で必要な情報です。 SSID は、メーカーによっては ESSID、ESS-ID とも呼ばれています。

SSID(ネットワーク名)



使用する無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書を参照して、認証方式、暗号化方 式、ネットワークキーを調べて控えておきます。これらは設定手順で必要な情報です。

(1) オープンシステム認証の場合 暗号化の有無とネットワークキー(WEP キー)を調べます。

| 認証方式  | オープンシステム認証 |
|-------|------------|
| 暗号化方式 | なし         |

または

| 認証方式   | オープンシステム認証 |
|--------|------------|
| 暗号化方式  | WEP        |
| WEP キー |            |

(2) 共有キー認証の場合

ネットワークキー(WEP キー)を調べます。

| 認証方式   | 共有キー認証 |
|--------|--------|
| 暗号化方式  | WEP    |
| WEP キー |        |

(3)WPA-PSK の場合

ネットワークキー(事前共有キー)を調べます。

| 認証方式   | WPA-PSK      |
|--------|--------------|
| 暗号化方式  | TKIP または AES |
| 事前共有キー |              |

(4)WPA2-PSK の場合

ネットワークキー(事前共有キー)を調べます。

| 認証方式   | WPA2-PSK |  |  |
|--------|----------|--|--|
| 暗号化方式  | AES      |  |  |
| 事前共有キー |          |  |  |



📄 🌗 で控えた無線 LAN アクセスポイントの SSID(ネットワーク名)を入力して、

#### 【OK】を押します。

文字の入力方法について詳しくは、ユーザーズガイド 基本編「文字の入力方法」をご覧ください。

──【インフラストラクチャ】を押します。

8

**2**で控えた認証方式を選びます。

【オープンシステム認証】を選んだ場合は、 *9*へ進みます。 【共有キー認証】を選んだ場合は、 10へ進みます。 【WPA/WPA2-PSK】を選んだ場合は、 11へ進みます。

▶ 🏖 で控えた暗号化方式を選びます。

【WEP】を押した場合は、10へ進みます。 【なし】を押した場合は、13へ進みます。

10 🕗 で控えた WEP キーを入力して、【OK】を押し、 🎒 へ進みます。

文字の入力方法について詳しくは、ユーザーズガイド 基本編「文字の入力方法」をご覧ください。

📄 🌽 で控えた暗号化方式を選びます。

WPA-PSK の場合は【TKIP】または【AES】、WPA2-PSK の場合は【AES】を選びます。

⑦ 2 で控えた事前共有キーを入力して、【OK】を押します。

文字の入力方法について詳しくは、ユーザーズガイド 基本編「文字の入力方法」をご覧ください。

👔 【設定を適用しますか?】と表示されたら、【はい】を押します。

14

□本製品と接続先の機器(無線 LAN アクセスポイントなど)が無線で接続されます。

本製品の画面に、接続が正常に終了したことを示すメッセージが表示されます。



お使いのネットワーク環境によっては、接続に数分かかることがあります。

▶ 接続設定が完了すると、自動的に無線 LAN レポートが印刷されます。

無線 LAN レポートの「Connection」の項目を確認してください。正常に接続された場合は、「Connection:OK」と記載されています。



「Connection:Failed」と記載されていた場合は、接続に失敗しています。画面表示の内 容と合わせて無線 LAN レポートを確認してください。

- ・【ネットワークキーが違います】と表示された場合は、【OK】を押してください。入 カしたネットワークキーが間違っています。 20 の情報を確認して 30 から設定し直 してください。
- 【接続に失敗しました】と表示された場合は、【OK】を押してください。無線 LAN ア クセスポイントの電源が入っているか確認してください。一時的に本製品と無線 LAN アクセスポイントの距離を 1m 程度に近づけて、もう一度、3 から設定し直してく ださい。
- ・無線LANレポートのエラーコード(Error:TS-XX)を確認してください。エラーコードの内容については、「かんたん設置ガイド」の「困ったときは」をご覧になり、問題を解決してから、設定をやり直してください。
- それでも接続できない場合は、下記をご覧ください。
   ⇒ 73 ページ「無線 LAN アクセスポイントに接続できない」

【OK】を押して、設定メニューを終了します。

ΧŦ

16

- ・待ち受け画面の Wi-Fi 設定ボタン ( win ) が無線 LAN 電波状態表示 ( 奈 ) に変わり、電波状態が 4 段階 ( ; ; ; ; ; ; ) で表示されます。
  - ・本製品が無線LANに接続されていなくても【無線LAN有効】を【オン】にすると、
  - 操作パネルの Wi-Fi ランプ( 🔐 )が点灯します。無線 LAN との接続状態について
    - は、無線 LAN 電波状態表示をご確認ください。

# 第4章 操作パネルで設定する



パソコンから操作しなくても、本製品の操作パネルを使用して、本製品をネットワークで使用する ための設定ができます。操作パネルには、現在の設定内容や選べる項目名が表示されます。【ネッ トワーク】メニューから項目を選択して設定します。 ⇒57ページ「ネットワークメニュー一覧」 操作パネルの操作方法について詳しくは、下記をご覧ください。 ⇒ユーザーズガイド 基本編「各部の名称とはたらき」 本製品に付属の BRAdmin Light またはリモートセットアップ機能を使用してネットワークの設定 を変更することもできます。 ⇒71ページ「ネットワークリモートセットアップ機能を使う (MFC モデルのみ)」

# 有線 LAN/無線 LAN の設定

## TCP/IPの設定

TCP/IP を使用して印刷するには、本製品に IP アドレスを設定します。 パソコンと同じネットワーク上に本製品が接続されている場合は、IP アドレスとサブネットマスク を設定します。ルーターの先に本製品が接続されている場合は、ルーターのアドレス(ゲートウェ イ)も設定します。

### IP 取得方法

IP アドレスの取得方法を設定します。



RARP、BOOTP、DHCP または APIPA 機能を使用している場合は、TCP/IP の各項目 は自動的に設定されます。

それらの機能を使用しないで手動で IP アドレスを設定する場合は、自動的に IP アドレスを取得しないように【IP 取得方法】を【Static】に設定してください。

### ● IP アドレス

本製品の現在の IP アドレスを確認できます。【IP 取得方法】で【Static】以外の取得方法が選ばれている場合は、RARP、BOOTP または DHCP のプロトコルを使用して IP アドレスを自動的に取得します。

IP アドレスを変更すると、【IP 取得方法】は自動的に【Static】に変わります。

#### サブネットマスク

本製品の現在のサブネットマスクを確認できます。RARP、BOOTP、DHCP または APIPA 機能を 使用していない場合は、サブネットマスクを手動で入力してください。設定するサブネットマスク についてはネットワーク管理者にお問い合わせください。

#### ●ゲートウェイ

本製品の現在のゲートウェイ(ルーター)のアドレスを確認できます。RARP、BOOTP、DHCP または APIPA 機能を使用していない場合はアドレスを手動で指定します。ゲートウェイ(ルー ター)を使用しない場合は、お買い上げ時の設定(初期値)【000.000.000】にしておいてくだ さい。アドレスがわからない場合はネットワーク管理者へお問い合わせください。

#### ●ノード名

ノード名をネットワークで使用するために登録します(WINS サーバーに登録されている NetBIOS 名になります)。お買い上げ時の設定(初期値)は、【BRNxxxxxxxx】(有線 LAN)または 【BRWxxxxxxxxx】(無線 LAN)(xxxxxxxxxx は MAC アドレスを示す 12 桁の文字)です。 ノード名を変更する場合は、15 文字以内で設定してください。

#### ● WINS 設定

WINS (Windows<sup>®</sup> Internet Name Service) サーバーアドレスの取得方法を設定します。

Auto

DHCP サーバーからプライマリー、セカンダリの WINS サーバーアドレスを自動的に取得します。【IP 取得方法】が【Auto】または【DHCP】に設定されている必要があります。

Static

手動で WINS サーバーアドレスを設定します。

#### WINS サーバーまたは WINS サーバ

WINS (Windows<sup>®</sup> Internet Name Service) サーバーのアドレスを設定します。

- プライマリ
   この項目でプライマリー WINS サーバーの IP アドレスを登録します。ゼロ以外の数値が設定されている場合、WINS サーバーにノード名を登録します。
- セカンダリ

この項目でセカンダリ WINS サーバーの IP アドレスを登録します。セカンダリ WINS サーバー はプライマリー WINS サーバーの機能の一部を補完し、プライマリーサーバーが見つからない ときに機能します。ゼロ以外の数値が設定されている場合、WINS サーバーにノード名を登録 します。

ネットワーク内にセカンダリ WINS サーバーが存在しない場合は入力しなくても構いません。

#### DNS サーバーまたは DNS サーバ

DNS(ドメインネームシステム)サーバーのアドレスを設定します。

- プライマリ プライマリー DNS サーバーのアドレスを指定します。
- セカンダリ

セカンダリ DNS サーバーのアドレスを指定します。セカンダリ DNS サーバーはプライマリー DNS サーバーの機能の一部を補完し、プライマリーサーバーが見つからない場合に機能しま す。

ネットワークの負荷が大きい場合に設定してください。

#### 

IP アドレス配布サーバー(RARP、BOOTP、DHCP など)を利用していない場合でも、【APIPA】 (AutoIP)を【オン】に設定しておくと、本製品に IP アドレスを自動的に割り当てます。

このとき、IP アドレスは 169.254.1.0 ~ 169.254.254.255 の範囲で割り当てられます。この機能 を使用しないときは【オフ】に設定してください。

割り当てられた IP アドレスがお使いのネットワーク環境の IP アドレスの設定規則に適さない場合は、BRAdmin Light や操作パネルから IP アドレスを変更してください。

⇒ 45 ページ「TCP/IP の設定」

⇒ 15 ページ「IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する」

# ●イーサネット(有線 LAN のみ)

リンクモードを設定します。

Auto

100BaseTX(全二重/半二重)、10BaseT(全二重/半二重)モードを自動的に選びます。

### 100B-FD/100B-HD/10B-FD/10B-HD

それぞれのリンクモードに固定されます。 100B-FD:100BaseTX Full Duplex(全二重) 100B-HD:100BaseTX Half Duplex(半二重) 10B-FD:10BaseT Full Duplex(全二重) 10B-HD:10BaseT Half Duplex(半二重)

# ● 有線 LAN 状態(有線 LAN のみ)

有線 LAN をご使用の場合、現在の接続状態、通信速度を確認できます。

- ・【未接続】が表示された場合は、接続の設定を確認してください。
- ★モ ・【有線 LAN オフ】が表示された場合は、【有線 / 無線切替え】が【有線 LAN】に設定 されているか確認してください。

## ● 接続アシスタント(無線 LAN のみ)

付属の CD-ROM を使用して無線 LAN 設定を行います。

## ● 無線接続ウィザード(無線 LAN のみ)

本製品の操作パネルからウィザード形式で無線 LAN を設定することができます。設定方法について詳しくは、「かんたん設置ガイド」または下記をご覧ください。 ⇒ 29 ページ「無線接続ウィザードで無線 LAN 設定をする」

# ● WPS/AOSS™(無線 LAN のみ)

WPS (Wi-Fi Protected Setup) または AOSS™ (AirStation One-Touch Secure System: 無線 LAN 簡単設定システム)対応の無線 LAN アクセスポイントをお持ちの場合は、アクセスポイント のボタンを押すだけで、本製品の無線 LAN 設定が行えます。詳しくは、「かんたん設置ガイド」を ご覧ください。

## ● WPS(PIN コード)(無線 LAN のみ)

WPS 対応の無線 LAN アクセスポイントをお持ちの場合、PIN (Personal Identification Number) コードを入力することで無線 LAN とセキュリティーの設定を行うことができます。  $\Rightarrow$  24 ページ「WPS の PIN コード入力方式を使用する」

## ●無線状態(無線 LAN のみ)

無線 LAN をお使いの場合、ネットワーク設定や状況を確認できます。

#### ●接続状態

無線 LAN の接続状態を表示します。

●電波状態

無線 LAN の電波状態を表示します。

SSID

無線 LAN の SSID(ネットワーク名)を表示します。

●通信モード

無線 LAN の通信モードを表示します。

## MAC アドレス

本製品の現在の MAC アドレス(イーサネットアドレス)を確認できます。MAC アドレスは、本 製品のネットワークインターフェイスに割り当てられたアドレス番号です。MAC アドレスは変更 できません。

# Wi-Fi Direct<sup>®</sup> 接続 (DCP-J557N/J757N/J957N、 MFC-J877N/J987DN/J987DWN のみ)

Wi-Fi Direct<sup>®</sup> について詳しくは、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター http:// support.brother.co.jp/)から「Wi-Fi Direct ガイド」をダウンロードしてご覧ください。

# Web 接続設定(DCP-J137N を除く)

Web 接続設定について詳しくは、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター http:// support.brother.co.jp/)から「クラウド接続ガイド」をダウンロードしてご覧ください。

# 有線 LAN/ 無線 LAN を切り替える (有線 LAN 対応モデルのみ)

ネットワークの接続方法が決定したら、本製品でも接続方法を設定します。設定を切り替えた場合 は、画面の説明に従って、本製品を再起動してください。



- ・ 無線 LAN と有線 LAN を同時に使用することはできません。同時に接続していても、
   【有線 / 無線切替え】で設定されている接続が有効になります。ただし、Wi-Fi Direct<sup>®</sup>
   接続対応モデルの場合は、無線 LAN 接続と Wi-Fi Direct<sup>®</sup>
   接続は同時に使用できます。
- Wi-Fi Direct<sup>®</sup> 接続について詳しくは、サポートサイト(ブラザーソリューションセン ター http://support.brother.co.jp/)から「Wi-Fi Direct ガイド」をダウンロードして ご覧ください。
- ・【有線 LAN】に設定した状態でも、無線 LAN 接続設定の操作(⇒ 23 ページ「無線 LAN を設定する」)を行った場合は、【有線 / 無線切替え】は【無線 LAN】に変更され ます。
- ネットワークの接続方法を【無線 LAN】に切り替えると、操作パネルの Wi-Fi ランプ
   ( ) が点灯します。

# 無線 LAN 有効を設定する (DCP-J137N/J557N/J757N、MFC-J727D/J727DW/J827DN/J827DWN/ J897DN/J897DWN のみ)

本製品を無線 LAN に接続して使用する場合は【オン】に設定してください。



DCP-J557N/J757N、MFC-J827DN/J827DWN/J897DN/J897DWN の場合 【無線 LAN 有効】を【オン】に切り替えると、操作パネルの Wi-Fi ランプ(<sup>[</sup>\_\_\_\_\_]) が点 灯します。

# ネットワーク設定リセット

現在のネットワーク設定をすべて初期化して、お買い上げ時の設定に戻します。



## 液晶ディスプレーモデルの場合



🎙 🔽 / 🔼 で画面を送り、【ネットワーク設定リセット】を押します。

リセットの確認画面が表示されます。

**メモ** を押し、【初期設定】、【設定リセット】、【ネットワーク設定リセット】の順に選ん でも設定できます。

【はい】を押します。

再起動の確認画面が表示されます。



【はい】を、2秒間押します。

数秒後に本製品が再起動します。

大タッチパネルモデルの場合

📝 🚻 【メニュー】を押し、【全てのメニュー】、【ネットワーク】の順に押します。

【ネットワーク】が表示されていないときは、▼/▲ を押して画面を送ります。

🥢 🔻 / 🔺 で画面を送り、【ネットワーク設定リセット】を押します。

リセットの確認画面が表示されます。



↓↓【メニュー】を押し、【全てのメニュー】、【初期設定】、【設定リセット】、【ネット ワーク設定リセット】の順に選んでも設定できます。



【はい】を押します。

再起動の確認画面が表示されます。



### 【はい】を、2秒間押します。

数秒後に本製品が再起動します。

# ネットワーク設定リストの出力

本製品の現在動作しているネットワーク接続(有線 LAN または無線 LAN)に関する設定内容 (MAC アドレス、ノード名、IP アドレスなど)を印刷して確認できます。

本製品のお買い上げ時ノード名は、有線 LAN の場合は [BRNxxxxxxxxx]、無線 LAN の場合は [BRWxxxxxxxxxx]、無線 LAN の場合は [BRWxxxxxxxxxx] となっています。(「xxxxxxxxxxxx」は MAC アドレス(イーサネットアドレス)の 12 桁です。

印刷例)



- ・ネットワーク設定リストは、モノクロでしか印刷できません。
- ・「0.0.0.0」が印刷された場合は、本製品がまだ起動中です。約1分待ってからもう一度ご確認ください。
   有線 LAN 接続の場合、LAN ケーブルが本製品に接続されていません。接続を確認してからもう一度ご確認ください。

### 液晶ディスプレーモデルの場合



# 無線 LAN レポートの出力

現在の本製品の無線接続状況を確認できます。

無線 LAN 接続が正しく設定できていない場合は、その対処法についても印刷されますので、通信 がうまくできないときに出力して確認してください。レポートの内容について詳しくは、「かんた ん設置ガイド」の「困ったときは」をご覧ください。

- ・下記の手順を行っても無線 LAN レポートが印刷されない場合は、しばらく待ってか
   ら、やり直してください。
  - ・ 無線 LAN 接続設定を行った場合は、設定完了後に自動的に無線 LAN レポートが出力
     されます。無線 LAN 接続が正しく設定できているかをご確認ください。
  - ・ 無線 LAN レポートは、モノクロでしか印刷できません。

## 液晶ディスプレーモデルの場合



大タッチパネルモデルの場合

# ネットワークメニュー一覧

## DCP-J137N の場合

| 機能            | 項目                |                          | 設定(太字:初期設定値)   |
|---------------|-------------------|--------------------------|--|
|               |                   | 1. IP シュトク<br>ホウホウ       | Auto / Static / RARP / BOOTP / DHCP                            |
|               |                   | 2.IP アドレス                | [000-255].[000-255].[000-255].                                 |
|               |                   | 3.サブネット マ<br>スク          | [000-255].[000-255].[000-255].                                 |
|               | 4 700 //0         | 4. ゲートウェイ                | [000-255].[000-255].[000-255]                                  |
|               | 1.1CP/IP          | 5. ノード メイ                | BRWxxxxxxxxxxxx (x は MAC アドレスを示す 12 桁の文字)                      |
|               |                   | 6.WINS セッテ<br>イ          | Auto / Static  |
|               |                   | 7. WINS サーバ              | プライマリ/セカンダリ  |
|               |                   | 8. DNS サーバ               | プライマリ/セカンダリ  |
| $\mathcal{L}$ |                   | 9. APIPA                 | On / Off   |
|               | 2. セツゾクフ          | アシスタント                   | _  |
|               | 3.ムセン 「           | ウィザード                    | _  |
| ικ            | 4. WPS/AOS        | S                        | _  |
| ю             | 5. WPS (PIN コード ) |                          | —  |
|               |                   | 1. セツゾク ジョ<br>ウタイ        | アクティブ(11b)/アクティブ(11g)/アクティブ(11n)<br>/ AOSS アクティブ/セツゾクニシッパイシマシタ |
|               | 6. ムセン<br>ジョウタイ   | <b>2</b> . デンパ ジョウ<br>タイ | デンパ:ツヨイ/フツウ/ヨワイ/ナシ   |
|               |                   | 3. SSID                  | (32 文字まで表示)  |
|               |                   | 4. ツウシン(モー)<br>ド         | アドホック/インフラストラクチャ   |
|               | 7. MAC アドレス       |                          |  |
|               | 8.ムセンLAN ユウコウ     |                          | オン/ <b>オフ</b>  |
|               | 0. ネットワークセッテイリセット |                          |  |

## MFC-J727D/J727DW の場合

| 機能       | 設定項目         |            | 设定項目                       | 設定内容(太字:初期設定)                                       |
|----------|--------------|------------|----------------------------|---|
|          |              |            | IP 取得方法                    | Auto / Static / RARP / BOOTP / DHCP                 |
|          |              |            | IP アドレス                    | [000-255].[000-255].[000-255].[000-255]             |
|          |              |            | サブネット マスク                  | [000-255].[000-255].[000-255].[000-255]             |
|          |              |            | ゲートウェイ                     | [000-255].[000-255].[000-255].[000-255]             |
|          |              |            | ノード名                       | BRWxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx             |
|          |              | Ч          | WINS 設定                    | Auto / Static                                       |
|          |              | С<br>С     | WINS サーバ                   | プライマリ/セカンダリ   |
|          |              | Ĕ          | DNS サーバ                    | プライマリ/セカンダリ   |
|          |              |            | APIPA                      | <b>オン</b> /オフ                                       |
|          |              |            |                            |   |
|          | AN           |            |                            |   |
|          | 泉            |            |                            |   |
|          |              |            | <br>アミノフタ`ノト               | _   |
| 5        |              | 毎線技        | <u>/ ノハノノ  </u><br>接続ウィザード | _   |
| ì        |              | WPS/AOSS   |                            | _   |
| $\Gamma$ |              | WPS        | $(PIN \ \exists - ee)$     | _   |
| オシャ      |              |            | 接続状態                       | アクティブ (11b) /アクティブ (11g) /アクティブ (11n)<br>/培結に生敗しました |
|          |              | 線<br>沃     |                            |   |
|          |              |            | SSID                       | (32 文字まで表示)   |
|          |              | 兼          | 通信モード                      | アドホック/インフラストラクチャ                                    |
|          |              |            |                            |   |
|          |              | MAC        | アドレス                       | _   |
|          | +            |            | プロキシ経由接続                   | オン/ <b>オフ</b>                                       |
|          | 定            | 思          | アドレス                       | -   |
|          | していた。        | 記          |                            | 8080  |
|          | 赉            | #          | _ ユーサー名                    | -   |
|          | qe           | ↓<br>L     |                            | _   |
|          | Š            |            |                            |   |
|          | 無線           | <br>LAN 有効 |                            | オン/ <b>オフ</b>                                       |
|          | ネットワーク設定リセット |            | ///<br>/設定リセット             | -   |

\*1 Web 接続設定について詳しくは、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター http:// support.brother.co.jp/)から「クラウド接続ガイド」をダウンロードしてご覧ください。

## DCP-J957N、MFC-J877N/J987DN/J987DWN の場合

| 機能  |     |      | 項目        | 設定(太字:初期設定値)  |
|-----|-----|------|-----------|---|
|     |     |      | IP 取得方法   | Auto / Static / RARP / BOOTP / DHCP   |
|     |     |      | IP アドレス   | [000-255].[000-255].[000-255].  |
|     |     |      | サブネット マスク | [000-255].[000-255].[000-255].[000-255]                                     |
|     |     | ٩    | ゲートウェイ    | [000-255].[000-255].[000-255].[000-255]                                     |
|     |     | I/d( | ノード名      | BRNxxxxxxxxxxxxxxxxx (x は MAC アドレスを示す 12 桁の文字)                              |
|     | AN  | Ĕ    | WINS 設定   | Auto / Static   |
|     | 泉し  |      | WINS サーバー | プライマリ/セカンダリ   |
|     | 有総  |      | DNS サーバー  | プライマリ/セカンダリ   |
|     |     |      | APIPA     | <b>オン</b> /オフ   |
|     |     | イーサ  | ナネット      | Auto / 100B-FD / 100B-HD / 10B-FD / 10B-HD                                  |
|     |     | 有線L  | _AN 状態    | アクティブ 100B-FD /アクティブ 100B-HD /アクティブ 10B-<br>FD /アクティブ 10B-HD /未接続/有線 LAN オフ |
|     |     | MAC  | アドレス      | _   |
|     |     |      | IP 取得方法   | Auto / Static / RARP / BOOTP / DHCP   |
| - 7 |     |      | IP アドレス   | [000-255].[000-255].[000-255].[000-255]                                     |
| Ľ   |     |      | サブネット マスク | [000-255].[000-255].[000-255].[000-255]                                     |
|     |     | •    | ゲートウェイ    | [000-255].[000-255].[000-255].[000-255]                                     |
| ₩   |     | H/ح  | ノード名      | BRWxxxxxxxxxxxxxxxxx (x は MAC アドレスを示す 12 桁の文字)                              |
|     |     | IC   | WINS 設定   | Auto / Static   |
|     |     |      | WINS サーバー | プライマリ/セカンダリ   |
|     | _   |      | DNS サーバー  | プライマリ/セカンダリ   |
|     | AN  |      | APIPA     | <b>オン</b> /オフ   |
|     | 線 [ | 接続フ  | アシスタント    | _   |
|     | 兼   | 無線接  | 度続ウィザード   | _   |
|     |     | WPS/ |           | -   |
|     |     | WPS  |           |   |
|     |     | 影    | 接続状態      | アクテイブ(116)/アクテイブ(11g) /アクテイブ(11n) /<br>AOSS アクティブ/接続に失敗しました                 |
|     |     | 泉汱   | 電波状態      | 電波:強い/普通/弱い/なし  |
|     |     | 無    | SSID      | (32 文字まで表示)   |
|     |     |      | 通信モード     | アドホック/インフラストラクチャ/なし   |
|     |     | MAC  | アドレス      | -   |

| 機能   |        |          | 項目          | 設定(太字:初期設定値)   |
|--|--------|----------|-------------|--|
|  |        | プッミ      | / ュボタン接続    | _  |
|  |        | PIN 🗆    | コード接続       | -  |
|  |        | 手動       | <del></del> | _  |
|  |        | グル-      | -プオーナー      | オン/オフ  |
|  | it*1   | 青報       | デバイス名       | _  |
|  | Direc  | Х<br>Т   | SSID        | _  |
|  | Vi-Fi  | Ţ<br>Ţ   | IP アドレス     | _  |
|  | -      | 青報       | 接続状態        | グループオーナー(**)(** は接続数)/クライアントアクティ<br>ブ/未接続/ Wi-Fi Direct オフ |
|  |        | 接続       | 電波状態        | 電波:強い/ 普通/ 弱い/ なし  |
| 5  |        | インタ      | アーフェース有効    | オン/ <b>オフ</b>  |
|  | NFC*2  | 2        |             | <b>オン</b> /オフ  |
| 下<br>、<br>、<br>、<br>、<br>、<br>、<br>、<br>、<br>、 | 開始通知   | 新サ-      | - ビス開始通知    | オン/ <b>オフ</b>  |
|  | 新サービス  | ステ-      | -タス         | _  |
|  | °3     | D. I     | プロキシ経由接続    | オン/ <b>オフ</b>  |
|  | 取り     | 設定       | アドレス        | —  |
|  | 統意     | <i>·</i> | ポート         | 8080   |
|  | d<br>故 |          | ユーザー名       | _  |
|  | We     | Ľ        | パスワード       | —  |
|  | 有線/    | 無線切      | <br>替え      |  |
|  | ネット    | -ワーク     | '設定リセット     | はい/いいえ   |

\*<sup>1</sup> Wi-Fi Direct<sup>®</sup> について詳しくは、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター http:// support.brother.co.jp/)から「Wi-Fi Direct ガイド」をダウンロードしてご覧ください。 \*<sup>2</sup> DCP-J957N、MFC-J987DN/J987DWN のみ表示されます。

\*<sup>3</sup> Web 接続設定について詳しくは、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター http:// support.brother.co.jp/)から「クラウド接続ガイド」をダウンロードしてご覧ください。

## DCP-J557N/J757N、 MFC-J827DN/J827DWN/J897DN/J897DWN の場合

| 機能 |             |       | 項目        | 設定(太字:初期設定値)   |
|----|-------------|-------|-----------|--|
|    |             |       | IP 取得方法   | Auto / Static / RARP / BOOTP / DHCP                        |
|    |             |       | IP アドレス   | [000-255].[000-255].[000-255].[000-255]                    |
|    |             |       | サブネット マスク | [000-255].[000-255].[000-255].[000-255]                    |
|    |             |       | ゲートウェイ    | [000-255].[000-255].[000-255].[000-255]                    |
|    |             | dl/c  | ノード名      | BRWxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx                    |
|    |             | TCF   | WINS 設定   | Auto / Static  |
|    |             |       | WINS サーバー | プライマリ/セカンダリ  |
|    |             |       | DNS サーバー  | プライマリ/セカンダリ  |
|    | AN          |       | APIPA     | <b>オン</b> /オフ  |
|    | 。<br>別<br>「 | 接続に   | Pシスタント    | -  |
|    | 兼           | 無線排   | 妾続ウィザード   | _  |
|    |             | WPS/  | AOSS      | -  |
|    |             | WPS   | (PIN コード) | -  |
| 7  |             | シジャン  | 接続状態      | アクティブ(11b)/アクティブ(11g)/アクティブ(11n)/<br>AOSS アクティブ/接続に失敗しました  |
|    |             | 泉沃    | 電波状態      | 電波:強い/普通/弱い/なし   |
|    |             | 無     | SSID      | (32 文字まで表示)  |
| Ň  |             |       | 通信モード     | アドホック <sup>*1</sup> /インフラストラクチャ/なし                         |
| 74 |             | MAC   | アドレス      | -  |
|    |             | プッミ   | レュボタン接続   | _  |
|    |             | PIN I | コード接続     | _  |
|    |             | 手動    | 妾続        | _  |
|    |             | グル-   | - プオーナー   | オン/オフ  |
|    | tt*2        | 青報    | デバイス名<br> | -  |
|    | Direc       | イメ    | SSID      | _  |
|    | Ni-Fi       | ビデ    | IP アドレス   | _  |
|    |             | 青報    | 接続状態      | グループオーナー(**)(** は接続数)/クライアントアクティ<br>ブ/未接続/ Wi-Fi Direct オフ |
|    |             | 接続忄   | 電波状態      | 電波:強い/ 普通/ 弱い/ なし  |
|    |             | イング   | ターフェース有効  | オン/ <b>オフ</b>  |

<sup>\*1</sup> MFC-J827DN/J827DWN/J897DN/J897DWN では表示されません

<sup>\*2</sup> DCP-J557N/J757N のみ表示されます。

Wi-Fi Direct<sup>®</sup> について詳しくは、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター http:// support.brother.co.jp/)から「Wi-Fi Direct ガイド」をダウンロードしてご覧ください。

| 機能     |            |             | 項目       | 設定(太字:初期設定値)  |
|--------|------------|-------------|----------|---------------|
|        | NFC        | 1           |          | <b>オン</b> /オフ |
|        | 開始通知       | 新サ-         | - ビス開始通知 | オン/ <b>オフ</b> |
|        | N<br>للأ   | ステ-         | ータス      | _             |
| ワーク    | 新サー        |             |          |               |
| ₹<br>T | ۲ <u>۶</u> |             | プロキシ経由接続 | オン/ <b>オフ</b> |
| ÷      | ぼ          | 設行          | アドレス     | _             |
|        | 続設         | 》<br>[]]][] | ポート      | 8080          |
|        | b<br>拔     |             | ユーザー名    | _             |
|        | We         |             | パスワード    | _             |
|        | 無線L        | _AN 有到      | 动        | <b>オフ</b> /オン |
|        | ネット        | - ワーク       | ′設定リセット  | はい/いいえ        |

<sup>\*1</sup> MFC-J897DN/J897DWN のみ表示されます。

\*<sup>2</sup> Web 接続設定について詳しくは、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター http:// support.brother.co.jp/)から「クラウド接続ガイド」をダウンロードしてご覧ください。





セキュリティー機能は、DCP-J137N/J557N/J757N/J957N、MFC-J727D/J727DW/ J877N/J987DN/J987DWN のみ対応しています。

# 概要

パソコンをネットワークに接続していると、悪意のある第三者によって不正にネットワークにアク セスされてデータや機密情報が読み取られてしまうなどの危険性があります。 本製品は、最新のネットワークセキュリティーおよび暗号化プロトコルを使用して、機器への不正 アクセスを防止する機能を搭載しています。 この章では、本製品がサポートしているセキュリティープロトコルやその設定方法について説明し ます。

以下のセキュリティー管理をすることができます。

### BRAdmin Professional を使って、本製品を安全に管理する

⇒ 64 ページ「BRAdmin Professional を使って安全に管理する(Windows<sup>®</sup>のみ)」

# BRAdmin Professional を使って安全に管理 する(Windows<sup>®</sup>のみ)

BRAdmin Professional を使って本製品を安全に管理するには、次の点に従ってください。

- BRAdmin Professional は、最新バージョンをご使用されることをお勧めします。
   BRAdmin Professional は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター http://support.brother.co.jp/)からダウンロードできます。旧バージョン\*1の BRAdmin
   Professional を使ってブラザー機器を管理すると、ユーザー認証においてセキュリティー上安 全ではありません。
- 従来のプリントサーバー<sup>\*2</sup>と本製品のプリントサーバーが混在したグループを BRAdmin Professional で管理している場合は、グループごとに異なるパスワードを使うことをお勧めし ます。これによって本製品が安全に管理されます。
- \*1 Ver.2.80 以前の BRAdmin Professional、Ver. 1.10 以前の Macintosh 用 BRAdmin Light
- \*2 NC-2000 シリーズ、NC-2100p、NC-3100h、NC-3100s、NC-4100h、NC-5100h、NC-5200h、NC-6100h、NC-6200h、NC-6300h、NC-6400h、NC-8000、NC-100h、NC-110h、 NC-120w、NC-130h、NC-140w、NC-8100h、NC-9100h、NC-7100w、NC-7200w、NC-2200w

第6章 ネットワーク機能を使う

# ネットワークスキャン機能を使う

# ● ネットワークスキャン機能とは

本製品でスキャンしたデータを、ネットワーク上のパソコンへ送ったり保存したりできる機能です。



あらかじめ本製品の TCP/IP の設定が必要です。

# ● ネットワークスキャンの設定

ネットワークスキャンを使用するときは、ネットワーク上の1台の本製品と最大25台の パソコンを接続することができます。例えば、30台のパソコンが同時に本製品に接続し ようとした場合は、5台のパソコンは本製品の画面に表示されません。

### ● Windows<sup>®</sup> の場合

本製品のスキャンボタンを押してネットワークスキャン機能を使う場合は、スキャンしたデータを 保存するパソコンの名称(コンピューター名)をあらかじめ登録する必要があります。初期設定で は、スキャンしたデータは「かんたん設置ガイド」に記載されているインストール作業を行ったパ ソコンに保存されます。このまま使用する場合は設定する必要はありません。

IP アドレスを変更する場合、または登録したパソコンの名前を変える場合には、次の手順で設定してください。

ネットワークスキャン機能の詳細な説明については、下記をご覧ください。 ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows<sup>®</sup>編」 – 「スキャナーとして使う前に」

### **下記の画面を表示します。** ・Windows<sup>®</sup> XP の場合

- [スタート] メニューから [コントロール パネル] ー [プリンタとその他のハードウェア] ー [スキャナとカメラ] をクリックします。
- Windows<sup>®</sup> 7 の場合
   メニューから [すべてのプログラム] [Brother] [(モデル名)] [スキャナー設定]
   [スキャナーとカメラ] をクリックします。



[プロパティ] ダイアログボックスを表示します。
 ・ Windows<sup>®</sup> XP の場合

- 接続している本製品のモデル名を右クリッ クして表示されるメニューから [プロパ ティ] を選びます。
- Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7、 Windows<sup>®</sup> 8 の場合 [プロパティ]をクリックします。

| Brother XXX-XXXX LAN | Nのプロパティ 💌           |
|----------------------|---------------------|
| 全般 イベント 色の管理         | 2 ネットワーク設定 スキャンキー設定 |
| Brother XXX-3 製造元:   | XXXX LAN<br>Brother |
| - スキャナーの状態<br>- 状態   | デバイス - 準備完了         |
| ボート:                 | AUTO                |
| 光学解像度:               | 2400×2400 DPI       |
| - 診断                 | スキャナーのテスドロ          |
|                      |                     |
|                      |                     |
|                      |                     |
|                      | OK         キャンセル    |

| Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7、Windows<sup>®</sup> 8 の場合

- **メモ**「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、下記のいずれかで対応してください。
  - ・管理者権限でログインしていた場合は、[続行] または [はい] をクリックします。
    ・管理者権限でログインしていなかった場合は、パスワードを入力して [OK] または
  - [はい] をクリックします。



5

[OK] **をクリックします。** 設定が完了しました。



### Macintosh の場合

本製品のスキャンボタンを押してネットワークスキャン機能を使う場合は、あらかじめ受信する Macintosh で「スキャンキーへの登録」設定が必要です。次の手順で設定してください。 ネットワークスキャン機能の詳細な説明については、下記をご覧ください。 ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh 編」 – 「スキャナーとして使う前に」



ControlCenter2 を起動し、モデルの [その他] を選びます。 [デバイスセレクター] 画面が表示されます。

| 00             | Cont                     | trolCenter2     |             |             |
|----------------|--------------------------|-----------------|-------------|-------------|
| EFI V XXX-XXXX |                          | æ •)            |             | brother     |
| スキャン           | するだけで、使用<br>タンに対する設定ができま | 目的に応じて原稿を<br>す。 | ミスキャンします。各ポ | タンの右クリックで、ポ |
| <u> </u>       |                          | T               | M           |             |
| デバイス設定         | イメージ                     | OCR             | Eメール派付      | ファイル        |
|                |                          |                 | Carta       |             |
|                |                          |                 | Contr       | orcenter    |





利用可能な製品のリストから本製品を選択し、[スキャンキー設定]をチェック します。

| 製品名              | ▲ 接続方法 | 場所 |
|------------------|--------|----|
| Brother XXX-XXXX | ネットワーク |    |
| Brother XXX-XXXX | ネットワーク |    |
|                  |        |    |
|                  |        |    |
|                  |        |    |
|                  |        |    |
|                  |        |    |



接続方法が [ネットワーク] であること を確認し、 [表示名] に Macintosh の名 前を入力して [追加] をクリックしま す。

| 製品名              | ▲ 接続方法 | 場所 |
|------------------|--------|----|
| Brother XXX-XXXX | ネットワーク |    |
| rother XXX-XXXX  | ネットワーク |    |
|                  |        | _  |
|                  |        |    |
|                  |        |    |
|                  |        |    |
|                  |        |    |
| 表示名<br>XXXX      |        |    |



5 [OK] をクリックします。 設定が変更されます。



メモ 限をつけたいときは スキャンした画像データを Macintosh に保存するとき、パス ワードを入力しないと保存できない ように設定できます。 [パスワードを有効にする] を チェックして、4桁の数字をパス ワードとして登録します。

スキャンした画像データの保存に制

| 品名<br>other XXX-XXXX                             | ▲ 接続方法<br>ネットワーク | 場所 |
|--|------------------|----|
| other XXX-XXXX                                   | ネットワーク           |    |
|  |                  |    |
|  |                  |    |
|  |                  |    |
| スキャンキー設定   |                  |    |
| スキャンキー設定<br>本製品のスキャンキーへこのPCを登<br><sub>表示名</sub>  | 録する              |    |
| 「スキャンキー設定<br>本製品のスキャンキーへこのPCを登<br><sub>表示名</sub> | 2録する             |    |
|  | 教徒する             |    |

# ネットワーク PC-FAX 送信機能を使う (MFC モデルのみ)

# ● ネットワーク PC-FAX 送信機能とは

PC-FAX 機能を利用すると、パソコン上のアプリケーションで作成したデータを、ネットワーク上の本製品からファクスとして送信できます。Windows<sup>®</sup>の場合は、送付書を添付して送ることもできます。

PC-FAX を使うときは、あらかじめ PC-FAX アドレス帳に相手先を登録しておくと、ファクス送 信先を簡単に設定できます。Windows<sup>®</sup>の場合は、個人情報を登録しておくと、ファクスや送付書 に自分の名前や電話番号を自動的に入れることができます。

## ●ネットワーク PC-FAX 送信機能を使う

Windows<sup>®</sup>の場合は、作成したデータのアプリケーションメニューから[印刷]を選び、プリン ターを[Brother PC-FAX]に設定すると、PC-FAX ウィンドウが表示されます。 Macintosh の場合は、作成したデータのアプリケーションメニューから[プリント]を選び、プリ ントダイアログで[ファクス送信]を選ぶと PC-FAX 送信設定ウィンドウが表示されます。 このウィンドウで送信先などを設定します。



ファクスの送信手順やアドレス帳の使い方などについては、下記をご覧ください。 Windows<sup>®</sup> の場合⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「PC-FAX を使う前に」 Macintosh の場合⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh からファクスを送る」

## ネットワーク PC-FAX 送信を行うポートを変更する(Windows<sup>®</sup> のみ)

「かんたん設置ガイド」に記載されているインストール作業を行ったパソコンで送信する場合は、 本製品のポートが選択されています。このまま使用する場合は設定する必要はありません。使用す るポートを変更したい場合は、次の手順で設定してください。



- プリンターフォルダーを表示します。
- Windows<sup>®</sup> XP の場合
   [スタート]メニューから[コントロールパネル] [プリンタとその他のハードウェア] [プリンタと FAX] をクリックします。

   Windows Vista<sup>®</sup> の場合

- Windows<sup>®</sup> 8 の場合 画面の右下にマウスを動かして、メニューバーが表示されたら [設定] – [コントロール パ ネル] – [ハードウェアとサウンド] – [デバイスとプリンター] の順にクリックします。

2

[プロパティ] ダイアログボックスを表示します。
 • Windows<sup>®</sup> XP、Windows Vista<sup>®</sup> の場合
 [Brother PC-FAX] を選択し、右クリックして表示されるメニューから [プロパティ] を選びます。

 • Windows<sup>®</sup> 7、Windows<sup>®</sup> 8 の場合

 Windows<sup>®</sup> 7、Windows<sup>®</sup> 8 の場合 [Brother PC-FAX] を選択し、右クリックして表示されるメニューから [プリンターのプロパ ティ] を選びます。

「Brother PC-FAX」は、ドライバーインストール時に同時にインストールされます。 ドライバーのインストール方法については、「かんたん設置ガイド」をご覧ください。







[OK] **をクリックします。** 設定が完了しました。

# ネットワークリモートセットアップ機能を使う (MFC モデルのみ)

## ●ネットワークリモートセットアップ機能とは

本製品の設定をネットワークに接続しているパソコンから変更したり、本製品の電話帳を編集した りできます。

### リモートセットアップを起動する

(Windows<sup>®</sup> XP、Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7 の場合)  $\bigcirc$  (スタート) メニューから [すべてのプログラム] - [Brother] - [モデル名] -[リモートセットアップ] の順に選びます。 (Windows<sup>®</sup> 8 の場合)  $\bigotimes$  (Brother Utilities) をクリックして、プルダウンリストからお使いのモデル名を選 択します。ナビゲーションバー左の [ツール] をクリックして、[リモートセットアッ プ] をクリックします。 (Macintosh の場合) [Finder] メニューから [移動] - [アプリケーション] - [Brother] から [ControlCenter] アイコンをダブルクリックします。 ControlCenter 画面が表示されたら、[デバイス設定] - [リモートセットアップ] ボ タンをクリックします。

接続している本製品から設定内容をダウンロードします。ダウンロードが終わると、リモートセットアップのダイアログボックスが表示されます。 詳細な説明については、下記をご覧ください。 Windows<sup>®</sup>の場合⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Windows<sup>®</sup> 編」-「リモートセットアッ プを利用する」 Macintosh の場合⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Macintosh 編」-「リモートセットアップ を利用する」

本製品との接続に失敗した場合

## ● Windows<sup>®</sup> の場合

エラーメッセージの [検索] をクリック します。



そ示される機器の一覧から、設定を変更 する機器を選び、[OK]をクリックしま す。 選択した機器への接続を開始します。 再度機器を検索する場合は、[検索]をクリック してください。



表示される一覧に、接続先の機器が表示されない場合
 「手動設定]をクリックして表示されるダイアログボックスで、接続先の IP アドレスまたはノード名を入力して設定してください。

### Macintosh の場合



ControlCenter2 を起動し、モデルの [そ の他]を選びます。 [デバイスセレクター] 画面が表示されます。

| € C C       | Cont                     | rolCenter2<br>ะ |             | brother     |
|-------------|--------------------------|-----------------|-------------|-------------|
| その他<br>スキャン | するだけで、使用<br>タンに対する設定ができま | 目的に応じて原稿を<br>す。 | モスキャンします。各ボ | タンの右クリックで、ポ |
| カスタム        |                          | T               |             |             |
| デバイス設定      | イメージ                     | OCR             | EX-ル派付      | ファイル        |
|             |                          |                 | Contro      | ol Cente    |



|     | -   | - |          |
|-----|-----|---|----------|
|     |     |   | -        |
|     | - 1 |   |          |
|     |     | 0 |          |
|     |     | _ |          |
| - 6 |     |   | <u> </u> |
|     |     |   |          |

利用可能な製品のリストから本製品を選 択し、[追加]をチェックします。

| 製品名              | ▲ 接続方法 場所 |
|------------------|-----------|
| Brother XXX-XXXX | ネットワーク    |
|                  |           |
|                  |           |
|                  |           |
|                  |           |



[OK] をクリックします。 選択した機器への接続を開始します。




この章では、ネットワークに関してトラブルが発生したときの対応方法について説明しています。 該当する問題のページをご覧ください。

無線 LAN アクセスポイントに接続できない(73 ページ)

- インストール時、ネットワーク上に本製品が見つからない(74 ページ)
- 印刷/スキャンできない(75ページ)
- ネットワーク機器に問題がないか調べるには(76 ページ)
- セキュリティーソフトウェアについて(77ページ)
- ネットワークの設定がうまくいかないときは(78 ページ)

## 無線 LAN アクセスポイントに接続できない

次の項目を確認してください。

●無線 LAN アクセスポイントと、本製品が離れすぎていませんか?間に障害物がありま せんか?

本製品を見通しの良い場所へ移動させたり、できるだけ無線 LAN アクセスポイントに近づけたり してください。また、無線 LAN 設定時は 1m 程度に近づけてお試しください。

### ●近くに無線LANに影響を及ぼすものはありませんか? 本製品の近くに、ほかの無線LANアクセスポイントやパソコン、短距離無線通信対応機器、電子 レンジ、デジタルコードレス電話がある場合は離してください。

次の場合は、お使いのブロードバンドルーターなどのメーカーにお問い合わせください。

### ●無線 LAN アクセスポイントが正常に動作していますか?

無線 LAN を内蔵したパソコンでインターネットに接続できるかお試しください。

### アクセス制限を設定していませんか?

無線 LAN アクセスポイントの MAC アドレスフィルタリング機能を使用している場合は、本製品の MAC アドレスを無線 LAN アクセスポイントに登録して、通信を許可してください。



本製品の MAC アドレス(イーサネットアドレス)は、下記でご確認ください。

**メモ** ⇒ 48 ページ「MAC アドレス」

┛ 有線 LAN と無線 LAN では、MAC アドレスが異なりますので注意してください。

### SSID(ネットワーク名)を表示させない設定にしていませんか?

無線 LAN アクセスポイントが SSID の隠ぺい(SSID ステルスモード)に設定されているときは、 本製品から自動的に見つけることはできません。SSID を操作パネルまたはパソコンの画面から本 製品に入力してください。

- ⇒ 29 ページ「SSID が隠ぺいされている場合(液晶ディスプレーモデルの場合)」
- ⇒ 33 ページ「SSID が隠ぺいされている場合(小タッチパネルモデルの場合)」
- ⇒ 37 ページ「SSID が隠ぺいされている場合(大タッチパネルモデルの場合)」
- ⇒ 41 ページ「SSID が隠ぺいされている場合(無線 LAN ファクスモデルの場合)」

●ネットワークキーの設定は正しいですか?

大文字、小文字は区別されます。認証されないときは、ネットワークキーが間違っていないか確認 してください。

### ●近くで別の無線機器を使用していませんか?

近隣などですでに別の無線機器が導入されているときは、電波干渉を避けるために無線 LAN アクセスポイントのチャンネル番号をできるだけ離して(推奨:チャンネル番号5以上)設定してください。

2 を行っても接続できない場合は、「ネットワーク診断修復ツール」を使用する(Windows<sup>®</sup>
のみ)(79ページ)を使って確認してください。

# インストール時、ネットワーク上に本製品が見つ からない

### 有線 LAN 接続の場合



無線 LAN 接続の場合



次の項目を確認してください。



お使いのパソコンから本製品までの接続機器が正常に稼働しているか確認してくださ い。

⇒76ページ「ネットワーク機器に問題がないか調べるには」



⇒77ページ「セキュリティーソフトウェアについて」



## 印刷/スキャンできない

次の手順を確認してください。

お使いのパソコンから本製品までの接続ケーブルや接続機器が正常に動作しているか確認してください。

⇒76ページ「ネットワーク機器に問題がないか調べるには」



セキュリティーソフトによってブロックされていないか確認してください。
 ⇒ 77 ページ「セキュリティーソフトウェアについて」

P 設定しているネットワーク情報(IP アドレス)に誤りがないか確認してください。 ⇒ 78 ページ「ネットワークの設定がうまくいかないときは」

4

古い印刷ジョブを削除してください。 印刷に失敗した古いデータが残っていると印刷できない場合があります。

Windows<sup>®</sup>の場合は、以下のフォルダー内のプリンターアイコンを開き、すべての印刷ジョブを削除してください。

・ Windows<sup>®</sup> XP の場合

[スタート] メニューから [コントロール パネル] – [プリンタとその他のハードウェア] – [プ リンタと FAX] の順にクリックします。

・Windows Server<sup>®</sup> 2003 の場合

[スタート] メニューから [コントロール パネル] – [プリンタと FAX] の順にクリックします。 • Windows Vista<sup>®</sup>の場合

愛メニューから
 [コントロール パネル] ー
 [ハードウェアとサウンド] ー
 [プリンタ]の
 順にク
 リックします。

・Windows<sup>®</sup>7の場合

◆
ダメニューから [デバイスとプリンター] − [プリンターと FAX] の順にクリックします。
・Windows<sup>®</sup> 8 の場合

画面の右下にマウスを動かして、メニューバーが表示されたら[設定] – [コントロール パネル] – [ハードウェアとサウンド] – [デバイスとプリンター] の順にクリックします。本製品を 右クリックして、[印刷ジョブの表示] を選択します。

・Windows Server<sup>®</sup> 2008 の場合

[スタート] メニューから [コントロール パネル] - [プリンタ] の順にクリックします。• Windows Server<sup>®</sup> 2012 の場合

画面の右下にマウスを動かして、メニューバーが表示されたら[設定] – [コントロール パネ ル] – [ハードウェア] – [デバイスとプリンター]の順にクリックします。本製品を右クリック して、[印刷ジョブの表示] を選択します。



## ネットワーク機器に問題がないか調べるには

お使いのパソコンから本製品までの接続機器が正常に稼働しているか次の項目を確認してください。

### 本製品の電源は入っていますか?

電源を入れて、印刷できる状態であることを確認します。エラーメッセージが表示されている場合 は、下記をご覧になり、エラーを解除してください。 ⇒ユーザーズガイド 基本編「画面にメッセージが表示されたときは」

### パソコンと無線 LAN アクセスポイントが、ネットワーク接続できていますか?

お使いのパソコンで、インターネット閲覧や E メールなどの機能が正常に動作しているか確認して ください。

### ●接続方法を変更していませんか?

接続方法を変更するときは、使用する接続方法に切り替えてください。 ⇒ 49 ページ「有線 LAN/ 無線 LAN を切り替える (有線 LAN 対応モデルのみ)」 ⇒ 50 ページ「無線 LAN 有効を設定する (DCP-J137N/J557N/J757N、MFC-J727D/J727DW/ J827DN/J827DWN/J897DN/J897DWN のみ)」

### ●有線 LAN の場合

### **接続したルーターやハブのランプは点灯 / 点滅していますか?** 一般的に、ルーター / ハブには接続状態を示すリンクランプがあり、点灯 / 点滅で接続状態を確認

できます。本製品を接続している LAN ポートのリンクランプを確認します。

- ランプが点灯 / 点滅している場合:接続には問題ありません。
- ランプが点灯 / 点滅していない場合:接続に問題があるようです。
   次の項目を確認してください。
- ルーターまたはハブなどの LAN ポートにパソコンと本製品が正しく接続されていますか?
   接続されていない場合は正しく接続し直してください。
   接続にはストレートケーブルを使用してください。ほかのケーブルを使用している場合は、ストレートケーブルで接続し直してください。
- ほかの LAN ポートに接続し直したり、ほかの LAN ケーブルに差し換えたりしてお試しください。

それでも点灯/点滅しない場合は、ルーターまたはハブのメーカーにご相談ください。

### ●無線 LAN の場合

## 「無線 LAN アクセスポイントに接続できない」の項目で当てはまるものはありませんか?

⇒ 73 ページ「無線 LAN アクセスポイントに接続できない」

# セキュリティーソフトウェアについて

### インストール

市販のセキュリティーソフトでパーソナルファイアウォール機能が有効に設定されていると、イン ストール中にセキュリティーの許可を促す画面が表示されることがあります。この場合は許可をし てください。



セキュリティー許可を促す画面で、拒否をするとインストールの完了ができないことが あります。この場合は、セキュリティーソフトを再度インストールするか、セキュリ ティーソフト提供元にお問い合わせください。

### 印刷やその他の機能をご利用になるとき

インストール完了後、印刷やその他の機能をご使用になるときに、セキュリティー許可を促す画面 が表示されることがあります。この場合も許可をしてください。拒否をした場合の対処や印刷に使 用するポートの通信許可の方法については、セキュリティーソフト提供元にお問い合わせください。

### 本製品のネットワーク機能をご利用になるとき(Windows<sup>®</sup>)

次の機能をご利用いただく場合は、セキュリティー設定を行う必要があります。

- ネットワークスキャン
- ネットワーク PC-FAX 受信(MFC モデルのみ)
- リモートセットアップ(MFC モデルのみ)

それぞれのセキュリティーソフトの設定で、次のポート番号を追加してください。

ポート番号の追加方法は、お使いのセキュリティーソフトの取扱説明書を参照するか、セキュリ ティーソフト提供元にお問い合わせください。

| 機能                              | 名称 *                      | ポート番号   | プロトコル<br>(TCP/UDP) |
|---------------------------------|---------------------------|---------|--------------------|
| ネットワークスキャン                      | 例)<br>Brother NetScan     | 54925   | UDP                |
| ネットワーク PC-FAX 受信<br>(MFC モデルのみ) | 例)<br>Brother PC-FAX RX   | 54926   | UDP                |
| リモートセットアップ<br>(MFC モデルのみ)       | 例)<br>Brother RemoteSetup | 137、161 | UDP                |

\*名称は任意です。

## ネットワークの設定がうまくいかないときは

設定しているネットワーク情報(IPアドレスおよびサブネットマスク)に誤りがないかどうかを確認します。

### ● Windows<sup>®</sup> の場合

ネットワーク接続で印刷ができない場合は、ネットワーク設定の確認画面が表示されます。画面の 指示に従ってください。 問題が解決したら[完了]をクリックします。 問題が解決しない場合は、[次へ]をクリックし、画面の指示に従ってください。「ネットワーク診 断修復ツール」を使って自動で修復できるかどうかをお試しください。 ⇒ 79 ページ「「ネットワーク診断修復ツール」を使用する(Windows<sup>®</sup>のみ)」

操作が完了したら、「ネットワーク診断修復ツール」の「テストページの印刷」をクリックします。 テストページで製品のネットワーク接続状況を確認します。

### Macintosh の場合

お使いのパソコンと本製品の IP アドレスおよびサブネットマスクを手動で確認、再設定を行って ください。

⇒ 80 ページ「手動で確認、変更する」

## ●「ネットワーク診断修復ツール」を使用する(Windows<sup>®</sup> のみ)

「ネットワーク診断修復ツール」でネットワークプリンターを診断し、その結果を表示、場合に よっては問題を自動で修復します。

- Windows<sup>®</sup> XP、Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7、Windows<sup>®</sup> 8 をお使いの場合、管
- **メモ** 理者権限でネットワークにログインしてください。
  - ・本製品の電源を入れ、パソコンとネットワーク接続した状態で、次の手順を実行して ください。



(Windows<sup>®</sup> XP の場合) [スタート] メニューから [すべてのプログラム] – [アクセサリ] – [エクスプロー ラ] の順にクリックし、[マイ コンピュータ] をクリックします。

(Windows<sup>®</sup> 8 の場合) タスクバーにある <mark>[]</mark> (エクスプローラー)をクリックし、ナビゲーションバー左の [コンピューター (PC)] をクリックします。

2

[ローカルディスク(C:)] - [Program Files (Program Files (x86))] - [Browny02] - [Brother] の順に選び、[BrotherNetTool.exe] をダブルクリックします。

Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7、Windows<sup>®</sup> 8 をお使いの場合、「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[許可]または[はい]をクリックします。

画面の指示に従い、診断修復を行います。

「ネットワーク診断修復ツール」を使っても改善しない場合は、ネットワーク管理者へご相談くだ さい。

### ● 手動で確認、変更する

お使いのパソコンの IP アドレスおよびサブネットマスクは以下の手順で確認できます。本製品の 情報も確認し、必要に応じて設定を変更してください。

### パソコンのネットワーク情報を調べる

● Windows<sup>®</sup>の場合

(Windows<sup>®</sup> XP、Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7 の場合)
 (スタート)メニューから [すべてのプログラム] - [アクセサリ] を選び、[コマンドプロンプト] をクリックします。
 (Windows<sup>®</sup> 8 の場合)
 画面の右下にマウスを動かして、メニューバーが表示されたら [検索] - [コマンドプロンプト] をクリックします。

「ipconfig」と入力し、Enter キーを押します。

「IPv4 アドレス」と「サブネット マスク」の行を探して、設定値を確認してください。
 例)





### ● Macintosh の場合

 画面左上の [アップルマーク] をクリックします。

 [システム環境設定] - [ネットワーク] をクリックします。

 [詳細] - [TCP/IP] をクリックします。

「IPv4 アドレス」と「サブネットマスク」の設定値を確認してください。

### 本製品の IP アドレスの確認方法

ネットワークの設定内容リストを印刷して、「IP Address (IP アドレス)」と「Subnet Mask (サブ ネットマスク)」の行を探して、設定値を確認してください。 ⇒ 53 ページ「ネットワーク設定リストの出力」

例)

|                  | ==== ==         | こを確認           |
|------------------|-----------------|----------------|
| <IP Settings $>$ |                 |                |
| IP Address       | 192.168.11.250  | (set manually) |
| Subnet Mask      | 255.255.255.0   |                |
| IP Gateway       | 192.168.100.200 |                |
| Boot Method      | STATIC          |                |
| Boot Tries       | 3               |                |
| IP Filter        | Disabled        |                |
|                  |                 |                |

お使いのパソコンと本製品の2つのIPアドレスを確認してください。下図にあるように、ネットワークアドレス部が同じかどうかを確認します。例えば、Subnet Mask(サブネットマスク)が、「255.255.255.0」の場合、右端の各機種のアドレスだけが違う状態が正常な状態です。

Subnet Mask (サブネットマスク) は、IP Address (IP アドレス) に被せるマスクと考えてく ださい。下図の例では、Subnet Mask (サブネットマスク) の「255」にかかる部分がネット ワークアドレス部、「0」にかかる部分がホストアドレス部と呼ばれ、各機器のアドレスになりま す。

例) IP アドレスが「192.168.100.250」の場合

| ネットワークアドレス | ス部 ―――      |      | ホストアドレス部 |
|------------|-------------|------|----------|
| IPアドレス     | 192.168.100 | .250 |          |
| サブネットマスク   | 255.255.255 | .0   |          |

| IPアドレス   | あるパソコンは 192.168.100.202、ほかのパソコンには                |
|----------|--|
|          | 192.168.100.203、本製品には 192.168.100.250 のように、サブネット |
|          | マスクの「0」にかかる部分の数値を 1 ~ 254 の間で設定してください。           |
| サブネットマスク | 通常は、255.255.255.0 であれば問題ありません。プリンターを使用す          |
|          | るすべてのパソコンで同じ値にしてください。                            |

●正常な状態なら・・・

IP アドレスに関しては問題ありません。次の確認へ進んでください。

● 正常な状態でないなら・・・

IP アドレスが重複しないように設定し直してください。

- 例)パソコン側の IP アドレス : 192.168.100.202
  - 本製品側の IP アドレス : 192.168.100.250

⇒45ページ「IP アドレス」

### ルーターやスイッチングハブの電源を入れ直す

頻繁に接続し直したり、接続している製品の IP アドレスの変更を繰り返し行ったりした直後には、 IP アドレス設定に誤りがなくても正常に動作しない場合があります。ルーターやハブの再起動(電源の入れ直し)をしてください。

# 複合機本体と通信ボックスの接続がうまくいか ないときは(無線 LAN ファクスモデルのみ)

複合機本体と通信ボックスの接続が異常のときは、画面に接続エラーのメッセージが表示されま す。下記の手順で、複合機本体と通信ボックスの再接続を行ってください。

次の点を確認し、通信ボックスの無線電波状態ランプが点灯したら、手順 **2**へ進み ます。

- 通信ボックスの電源プラグが、両端とも確実に差し込んであるか確認してください。



通信ボックスの電源を入れてから、無線電波状態ランプが点灯するまでしばらく時間が かかる場合があります。



🌇 【メニュー】を押し、【接続確認】を押します。

【通信ボックスとの接続は正常です】と表示された場合は、正しく接続されました。 🚮 を押して、 待ち受け画面に戻ります。

まだ画面に接続エラーのメッセージが表示されている場合は、待ち受け画面へ戻り、手順 🍠 へ進 みます。



通信ボックスのネットワーク接続リセットボタンを長押しします。
 通信ボックスのすべてのランプ(回線状態、エラー、無線電波状態)が点滅し、複合機本体と通信ボックスの再接続が行われます。
 無線電波状態ランプが点灯するまで、そのまましばらくお待ちください。

手順 🏖 を行い、複合機本体と通信ボックスが接続されたことを確認してください。



それでもまだ画面に接続エラーのメッセージが表示されている場合は、通信ボックスの
 電源プラグをコンセントから抜いて電源を切ってください。もう一度、プラグを差し込んでから、複合機本体と通信ボックスの接続状態を確認してください。

# ネットワーク知識編

| 第8章    | ネットワーク接続とプロトコルについて                | 84 |
|--------|-----------------------------------|----|
| 第9章    | ネットワークの設定について                     | 88 |
| 第 10 章 | 無線 LAN の用語と概念                     | 90 |
| 第 11 章 | Windows <sup>®</sup> でネットワークを設定する | 92 |

# 第8章 ネットワーク接続とプロトコルについて

# ネットワークの接続方法について

接続方法は、各パソコンから直接本製品と通信して印刷する方法(ピアツーピア)と、本製品に接 続されているパソコンを経由して印刷する方法(ネットワーク共有)があります。

## ● 有線 LAN 接続

### ピアツーピア接続

ピアツーピア接続では、各パソコンが本製品と直接データを送受信します。ファイルの送受信を操 作するサーバーやプリントサーバーなどは必要ありません。 各パソコンにプリンターポートの設定をします。



- パソコン2、3台程度の小規模なネットワーク環境では、ネットワーク共有印刷よりも簡単に設定できるピアツーピア印刷をお勧めします。ネットワーク共有印刷については、下記をご覧ください。
- ⇒ 85 ページ「ネットワーク共有」
- 各パソコンに TCP/IP プロトコルの設定を行います。
- 本製品にも IP アドレスを設定する必要があります。
- ・ ルーターがある場合、ルーターの先からも利用可能です。(ゲートウェイの設定が必要)

### ネットワーク共有

ネットワーク共有では、各パソコンが本製品とデータを送受信するには、サーバーまたはプリント サーバーを経由する必要があります。このサーバーまたはプリントサーバーで、すべての印刷作業 を制御します。

本製品に直接接続されているパソコンにのみプリンターポートを設定し、そのパソコンを経由して 他のパソコンも本製品を共有できます。ただし、本製品に接続されているパソコンの電源が入って いないと、他のパソコンは本製品を使用できません。



- 大規模なネットワーク環境では、ネットワーク共有印刷環境をお勧めします。
- ・ サーバーまたはプリントサーバーは、TCP/IP 印刷プロトコルを使用してください。
- サーバーまたはプリントサーバーには、本製品に適した IP アドレスを設定する必要があります。
- サーバーまたはプリントサーバーを USB を経由して接続することもできます。
- サーバーまたはプリントサーバーは、プリンタードライバーがインストール済みであることが 必要です。
- Windows<sup>®</sup>のみ設定可能です。



ネットワーク共有の設定方法については、Windows<sup>®</sup> オペレーティングシステムの共有 プリンターに関する説明やヘルプを参照してください。

# プロトコルについて

## ● TCP/IP プロトコルと機能について

プロトコルとは、ネットワーク上でパソコン間のデータ通信をするための標準ルールです。プロト コルによりネットワーク接続された各機器にアクセスすることができます。

本製品のプリントサーバーは、TCP/IP(Transmission Control Protocol/Internet Protocol)をサ ポートしています。

TCP/IP プロトコルは、インターネットやメールなどの通信に使用される世界的な標準プロトコルです。

TCP/IP プロトコルは、Windows<sup>®</sup>、Windows Server<sup>®</sup>、Mac OS X や Linux<sup>®</sup> など、ほぼすべての オペレーティングシステムで使用することができます。 本製品は、次の TCP/IP プロトコルに対応しています。

XE

■ 本製品がサポートしているプロトコルについて詳しくは、下記をご覧ください。
 ⇒ 105 ページ「ネットワークの仕様」

### DHCP/BOOTP/RARP

DHCP、BOOTP または RARP プロトコルを使用して、IP アドレスを自動的に取得することができます。



DHCP、BOOTP または RARP プロトコルを使用する場合は、ネットワーク管理者にお 問い合わせください。

### APIPA

本製品の IP アドレスを手動(操作パネルまたは BRAdmin Light を使用して)、または自動 (DHCP、BOOTP または RARP サーバーを使用して)で割り当てていない場合は、APIPA (Auto IP)により自動的に IP アドレスを割り当てることができます。このとき、IP アドレスは 169.254.1.0 ~ 169.254.254.255 の範囲で割り当てられます。

### ARP

TCP/IP プロトコルにおいて、IP アドレスの情報から MAC アドレスを調べて通知するプロトコルです。

### DNS クライアント

本製品は、DNS(ドメインネームシステム)クライアント機能をサポートしています。 この機能により本製品は、サーバー自体のDNS名で他の機器と通信することができます。

### NetBIOS name resolution

ネットワークの基本的な入出力システムの名前解決です。ネットワーク接続間の通信に NetBIOS 名を使用し、他の機器の IP アドレスを取得することができます。

### **WINS**

Windows<sup>®</sup> 環境で、ネームサーバーを呼び出すためのサービスです。サービスを実行するにはサー バーが必要です。

### LPR/LPD

TCP/IP ネットワーク上で通常用いられている印刷プロトコルです。

### Custom Raw Port / Port9100

LPR/LPD と同様に TCP/IP ネットワーク上で通常用いられる印刷プロトコルです。

### 

インターネット印刷プロトコル (IPP) を使用すると、インターネットを経由してアクセスできる プリンターへ文書を直接送信して印刷することができます。

### mDNS

DNS サーバーが存在しないような小規模なローカルエリアネットワーク環境においても、クライアントコンピューターがネットワーク上に存在する機器を名前で検索して利用できるようにする機能です。Apple Mac OS X の簡易ネットワーク設定機能などで使われています。

### 

簡易ネットワーク管理プロトコル(SNMP)は、TCP/IP ネットワーク内のパソコン、プリンター、 端末を含めたネットワーク機器の管理に用いられます。

本製品のプリントサーバーは、SNMPv1、SNMPv2cをサポートしています。

### 

リンクローカルマルチキャスト名前解決(LLMNR)プロトコルは、ネットワークに DNS(ドメインネームシステム)がないときに近隣のパソコンの名前を解決します。LLMNR レスポンダー機能は、Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7 などの LLMNR センダ機能を有するパソコンを使用する場合に IPv4、IPv6 両方の環境で有効です。

### Web Services

Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7、Windows<sup>®</sup> 8 の場合は、Web Services プロトコルを使用してプリンタードライバーとスキャナードライバーをインストールできます。また、Web Services では、ご使用のパソコンから本製品の現在のステータスを確認することもできます。

⇒ 92 ページ「Web Services を使用する (Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7、Windows<sup>®</sup> 8 のみ)」

第9章 ネットワークの設定について

## IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイに ついて

使用するパソコンと同じ TCP/IP 環境のネットワーク上に本製品が接続されている場合は、IP アドレスとサブネットマスクを設定します。パソコンと本製品の間にルーターが接続されている場合は、「ゲートウェイ」のアドレスも設定する必要があります。

### IP アドレスとは

IP アドレスとは、ネットワークに接続している各機器の住所にあたるものです。

IP アドレスは、0~255 までの数字を「.(ピリオド)」で区切って「192.168.1.3」のように表現 します。

例)ローカルネットワークでは、通常は最後の数字(ホストアドレス部)を変更します。

ー ホストアドレス部



プリントサーバーに IP アドレスを割り当てる

ネットワーク上で DHCP、BOOTP、RARP などの IP アドレス配布サーバーを利用している場合 は、IP アドレス配布サーバーから自動的に IP アドレスが割り当てられます。

**メモ** ローカルネットワークの場合、ルーターに DHCP サーバーが設置されていることがあり ます。

DHCP、BOOTP、RARPでIPアドレスを設定する方法については以下を参照してください。 ⇒ 107 ページ「DHCPを使用してIPアドレスを設定する」 ⇒ 107 ページ「BOOTPを使用してIPアドレスを設定する」 ⇒ 108 ページ「RARPを使用してIPアドレスを設定する」

ネットワーク上で DHCP、BOOTP、RARP などの IP アドレス配布サーバーを利用していない場合は、APIPA 機能により、169.254.1.0 ~ 169.254.254.255 の範囲の IP アドレスが自動的に割り 当てられます。

⇒ 108 ページ「APIPA を使用して IP アドレスを設定する」

### サブネットマスクとは

サブネットマスクは、ネットワークを複数の物理ネットワークに分割するのに使用します。 サブネットマスクはクラスごとに固定されています。

クラスA 255.0.0.0 クラスB 255.255.0.0 クラスC 255.255.255.0

ルーターの取扱説明書によっては、192.168.1.1 / 255.255.255.0 のことを、192.168.1.1/24 と表記 している場合があります。255.255.255.0 を 2 進数に換算すると、先頭から 1 が 24 個並びます。"/ 24" とは、このことを指します。24bit 以外のマスク値を設定することも可能ですが、IP 管理が複 雑になりますので、マスク値は 24bit でご利用することをお勧めします。なお、ローカルネット ワークで利用する IP アドレスのことをプライベート IP アドレスと呼び、こちらもクラスが分かれ ています。

クラス A 10.0.0.0 ~ 10.255.255.255 クラス B 172.16.0.0 ~ 172.31.255.255 クラス C 192.168.0.0 ~ 192.168.255.255

## ●ゲートウェイ(ルーター)とは

ルーターはネットワークとネットワークを中継する装置です。異なるネットワーク間の中継地点で 送信されるデータを正しく目的の場所に届ける働きをしています。このルーターが持つ IP アドレ スをゲートウェイのアドレスとして設定します。ルーターの IP アドレスはネットワーク管理者に 問い合わせるか、ルーターの取扱説明書をご覧ください。

# 第10章 無線 LAN の用語と概念

# ネットワークを指定する

## SSID とチャンネル

無線 LAN の接続先を指定するには SSID とチャンネルを設定する必要があります。

### SSID

それぞれの無線 LAN では、独自のネットワーク名を持っています。そのネットワーク名は SSID または ESSID と呼ばれます。SSID は最大 32 文字までの英数字を使用し、アクセスポイントに割 り当てられます。SSID は無線 LAN アクセスポイントのネットワーク機器に割り当てられています ので、接続する予定のネットワークの無線 LAN アクセスポイントのネットワーク機器と同じ SSID を設定してください。通常は、SSID の情報を含むパケット(ビーコンとも呼ばれます)が無線 LAN アクセスポイントから発信されます。

お使いの無線 LAN アクセスポイントのネットワーク機器のパケット(ビーコン)を受信すると、 近くにある電波強度が強い無線 LAN を識別することができます。

### ●チャンネル

無線 LAN では通信のためにチャンネルが使われます。それぞれのチャンネルはすでに決められた 異なる周波数帯域を持っており、14 種類のチャンネルを使用することができます。

## セキュリティー用語

## ● 認証方式と暗号化について

ほとんどの無線 LAN は、いくつかのセキュリティー設定を使用します。セキュリティー設定に関 する設定には、認証方式(ネットワークにアクセスをしようとしている機器にアクセス権があるか どうかを判断する方法)と暗号化方式(データを暗号化することにより第3者によりデータの傍受 を防ぐ方法)の設定があります。本製品を無線 LAN に確実に接続するためには、これらの設定を 正しく行う必要があります。

本製品がサポートする認証方式および暗号化方式について詳しくは、下記をご覧ください。 ⇒ 105 ページ「ネットワークの仕様」

# ●パーソナル(無線 LAN)モードでの認証方式と暗号化について

### 認証方式

オープンシステム

認証を行わず、すべてのアクセスを許可します。

●共有キー

あらかじめ秘密のネットワークキーを設定しておいて、同じキーを使用している機器にのみアクセスを許可します。

本製品では共有キーとして WEP キーを使用しています。

### WPA-PSK/WPA2-PSK

WPA-PSK/WPA2-PSK は、Wi-Fi Alliance<sup>®</sup>が提唱する事前共有キーを使用した認証方式です。 WPA-PSK の TKIP、または WPA-PSK、WPA2-PSK の AES の暗号キーを使用して、本製品をア クセスポイントに接続します。

WPA-PSK/WPA2-PSK による認証を使用する場合には、接続する相手の機器も WPA-PSK/WPA2-PSK に対応している必要があります。

WPA2-PSK 方式は、WPA-PSK 方式よりセキュリティーの高い認証方式になっています。

### 暗号化方式

### しなし

暗号化を行いません

### 🔵 WEP

共通の暗号キーを設定してデータを暗号化し、送受信を行います。

### TKIP

ー定時間ごと、または一定パケット量ごとに暗号キーが更新されるため、WEPキーによる暗号化よりも高いセキュリティーになっています。

### AES

米国商務省標準技術局(NIST)によって制定された、TKIPより強力な暗号化方式です。

### 暗号化キー(ネットワークキー)

### ● WEP 暗号化方式(オープンシステム / 共有キー)

WEP 暗号化キーは次の規定に従い、64bit または 128bit キーに対応する値を ASCII 文字か 16 進数 フォーマットで入力します。

- 64 (40) bit ASCII 文字:半角5文字で入力します。
   例) "Hello" (大文字と小文字は区別されます)
- 64 (40) bit 16 進数: 10 桁の 16 進数で半角入力します。
   例) "71f2234aba"
- 128(104) bit ASCII 文字:半角 13 文字で入力します。
   例) "Wirelesscomms"(大文字と小文字は区別されます)
- 128(104) bit 16 進数: 26 桁の 16 進数で半角入力します。
- 例) "71f2234ab56cd709e5412aa3ba"

### TKIP/AES 暗号化方式(WPA-PSK/WPA2-PSK)

PSK(事前共有キー)を ASCII 文字 / 半角 8 ~ 63 文字以内で入力します。

# 第 11 章 Windows<sup>®</sup> でネットワークを設定する

# ネットワークプリンター設定の種類

次の機能を使って、ネットワークプリンターやスキャナーの設定(プリンタードライバーやスキャ ナードライバーのインストール)をすることができます。

- Web Services (Windows Vista<sup>®</sup>, Windows<sup>®</sup> 7, Windows<sup>®</sup> 8  $\mathcal{O}\mathcal{A}$ )
- Vertical Pairing (Windows<sup>®</sup> 7、Windows<sup>®</sup> 8  $\mathcal{O}\mathcal{A}$ )



\*ホストコンピューターと本製品が同じサブネット上にあるか"または "ルーターが2つのデバイス間で正しくデータのやり取りができるように設定されているか"のどちらかを確認してください。

# Web Services を使用する(Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7、Windows<sup>®</sup> 8 のみ)

Web Services を使用すると、ネットワーク上の本製品の情報を閲覧することができます。 プリンタードライバーやスキャナードライバーは、下記の手順で簡単にインストールすることがで き、パソコンのウェブサービス・ポート(WSDポート)も自動的に作成されます。 Web Services スキャンの使用方法について詳しくは、下記をご覧ください。 ⇒ユーザーズガイド パソコン活用編「Web Services を使ってスキャンする」



Web Services を使用する前に、本製品の IP アドレスの設定をしてください。
 Windows Server<sup>®</sup> 2008/2012 では、Print Service をインストールしてください。

• Windows Server® 2008/2012 では、Print Service をインストールしてくたさい

プリンター(スキャナー)ドライバーのインストール



本製品に付属のドライバー&ソフトウェア CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブ にセットします。

▼ CD-ROM ドライブ内の[/install/driver/gdi/32\_64]を選択します。



[dpinstx86.exe] または [dpinstx64.exe] をダブルクリックします。



「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[許可] または [はい] をクリックし ます。 4

(Windows Vista<sup>®</sup> の場合) る メニューから[ネットワーク]をクリックします。

(Windows<sup>®</sup>7の場合)

る
タメニューから
「コントロール パネル] ー
「ネットワークとインターネット] ー
「ネットワークのコンピューターとデバイスの表示」の順にクリックします。

(Windows<sup>®</sup> 8 の場合)

画面の右下にマウスを動かして、メニューバーが表示されたら[設定]-[PC 設定の 変更]-[デバイス]-[デバイスの追加]の順にクリックします。

(Windows<sup>®</sup> 8.1 の場合) 画面の右下にマウスを動かして、メニューバーが表示されたら [設定] – [PC 設定の 変更] – [PC とデバイス] – [デバイス] – [デバイスの追加] の順にクリックしま す。

5

(Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7 の場合) 本製品の Web Services 名のプリンターアイコンが表示されたら、アイコンを右ク リックします。

本製品の Web Services 名は、本製品のモデル名と MAC アドレス(イーサネットアドレ メモ ス)です。

例)Brother XXX-XXXX [xxxxxxxxxxx] (「XXX-XXXX」はモデル名、[xxxxxxxxxxx] は MAC アドレス(イーサネットアドレ ス)の 12 桁です。)

(Windows<sup>®</sup> 8 の場合)

本製品の Web Services 名が表示されます。

マウスを本製品名の上にあてると、本製品の情報が表示されます。



(Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7 の場合) プルダウンメニューから[インストール]を選択します。



プルダウンメニューから[プロパティ]を選択すると、「ネットワークデバイス」画面で 本製品の情報を閲覧することができます。

(Windows<sup>®</sup> 8 の場合) 本製品名をクリックします。 プリンター(スキャナー)ドライバーのアンインストール

┃ (Windows Vista<sup>®</sup> の場合) - - - - - - - - - から[ネットワーク]をクリックします。

(Windows<sup>®</sup>7の場合)

そのメニューから [コントロール パネル] – [ネットワークとインターネット] – [ネットワークのコンピューターとデバイスの表示] の順にクリックします。

(Windows<sup>®</sup> 8 の場合)

画面の右下にマウスを動かして、メニューバーが表示されたら[設定]-[PC 設定の 変更]-[デバイス]の順にクリックします。

(Windows<sup>®</sup> 8.1 の場合)

画面の右下にマウスを動かして、メニューバーが表示されたら[設定] – [PC 設定の 変更] – [PC とデバイス] – [デバイス]の順にクリックします。

Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7 の場合) 本製品の Web Services 名のプリンターアイコンが表示されたら、アイコンを右ク リックします。

▲ 本製品の Web Services 名は、本製品のモデル名と MAC アドレス(イーサネットアドレ メモ ス)です。

例) Brother XXX-XXXX [xxxxxxxxxx] (「XXX-XXXX」はモデル名、[xxxxxxxxxx] は MAC アドレス(イーサネットアドレ ス)の 12 桁です。)

(Windows<sup>®</sup> 8 の場合)

本製品の Web Services 名が表示されます。アンインストールしたいデバイス名横の ⊙ をクリックします。

(Windows<sup>®</sup> 8.1 の場合) 本製品の Web Services 名が表示されます。アンインストールしたいデバイス名横の [デバイスの削除] をクリックします。

(Windows Vista<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 7 の場合) プルダウンメニューから[アンインストール]を選択します。

(Windows<sup>®</sup> 8 の場合) 確認画面が表示されたら [削除] をクリックします。

(Windows<sup>®</sup> 8.1 の場合) 確認画面が表示されたら[はい]をクリックします。

## Vertical Pairing を使用する (Windows<sup>®</sup> 7、Windows<sup>®</sup> 8のみ)

Windows<sup>®</sup> Vertical Pairing は、Vertical Pairing をサポートしている無線機器を WPS の PIN 方式 と Web Services の特徴を使って、インフラストラクチャネットワークに接続するための機能で す。

この機能を利用することで本製品の無線 LAN 設定からプリンタードライバーとスキャナードライ バーのインストールまで一連の手順で行うことができます。 次の手順に従ってください。

- ✓ Web Services の設定は、BRAdmin Professional で変更することができます。
- ★モ・お使いのアクセスポイントまたはルーターに Windows<sup>®</sup> 7 または Windows<sup>®</sup> 8 の互換 性ロゴが組み込まれているかを確認してください。
  - お使いのパソコンに Windows<sup>®</sup> 7 または Windows<sup>®</sup> 8 の互換性ロゴが組み込まれているかを確認してください。詳しくは、パソコンの製造元にお問い合わせください。
  - 外付けの拡張カード(ネットワークカード)を使用して無線 LAN 設定をしている場合は、拡張カード(ネットワークカード)に Windows<sup>®</sup> 7 または Windows<sup>®</sup> 8 の互換性ロゴが組み込まれているかを確認してください。詳しくは、拡張カード(ネットワークカード)の製造元にお問い合わせください。
  - Windows<sup>®</sup> 7 または Windows<sup>®</sup> 8 のパソコンをレジストラとして使用するには、前もってパソコンに無線ネットワークプロファイルを登録してください。詳しくは、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書を参照してください。

本製品の電源コードが差し込まれていることを確認し、電源を入れます。

(液晶ディスプレーモデルの場合)

🚈 を押し、 🎦 / 🔽 で【3. ネットワーク】を選んで 🚾 、【5.WPS(PIN コード)】を選んで

○К を押します。

本製品の無線 LAN メニューが無効に設定されていた場合は、有効にするかを確認する画面が表示

されます。 🍊 【スル】を押します。

画面に8桁のPINコードが表示されます。

### (小タッチパネルモデルの場合)

■ ● を押し、【ネットワーク】、【無線 LAN】、【WPS(PIN コード)】の順に押します。

それぞれの項目が表示されていないときは、 🗸 / 🔨 を押して画面を送ります。

本製品の無線LANメニューが無効に設定されていた場合は、有効にするかを確認する画面が表示 されます。【はい】を押します。

画面に8桁のPINコードが表示されます。

(大タッチパネルモデルの場合)

待ち受け画面の WFIを押し、【WPS(PIN コード)】を押します。

【WPS (PIN コード)】が表示されていないときは、▼/▲ を押して画面を送ります。 DCP-J557N/J757N、MFC-J827DN/J827DWN/J897DN/J897DWN の場合: 本製品の無線 LAN メニューが無効に設定されていた場合は、有効にするかを確認する画面が表示

されます。【はい】を押します。

有線 LAN 対応モデルの場合:

本製品が有線LANに設定されていた場合は、無線LANに切り替える確認画面が表示されます。 【はい】を押します。

画面に8桁のPINコードが表示されます。



E 【WPS(PIN コード)】は、 🚻 【メニュー】を押し、 【全てのメニュー】、 【ネットワー ク】、 【無線 LAN】の順に押しても選択できます。

▶(Windows<sup>®</sup> 7 の場合) パソコンの の メニューから [デバイスとプリンター] – [デバイスの追加] の順にク リックします。

(Windows<sup>®</sup> 8 の場合)

パソコンの画面の右下にマウスを動かして、メニューバーが表示されたら[設定] – [コントロール パネル] – [ハードウェアとサウンド] – [デバイスとプリンター] – [デバイスの追加] の順にクリックします。

)本製品を選択し、[次へ]をクリックします。



)本製品の操作パネルに表示された PIN コードを入力し[次へ]をクリックします。

接続するインフラストラクチャのネットワークを選択し、[次へ]をクリックします。 無線 LAN 接続とプリンタードライバーのインストールに成功すると、「デバイスとプリンター」の ウィンドウに本製品が表示されます。

# Wi-Fi Direct<sup>®</sup> 接続で Vertical Pairing を使 用する(Windows<sup>®</sup> 8.1 のみ)

XE V

Wi-Fi Direct<sup>®</sup> 接続は、DCP-J557N/J757N/J957N、MFC-J877N/J987DN/J987DWN の み対応しています。

Windows<sup>®</sup> 8.1 では、Vertical Pairing に対応した無線機器を、WPS のワンプッシュ方式や PIN 方 式と Web Services の特徴を使って、Wi-Fi Direct<sup>®</sup> ネットワークに接続することができます。 この機能を利用することで本製品の無線 LAN 設定からプリンタードライバーとスキャナードライ バーのインストールまで一連の手順で行うことができます。 次の手順に従ってください。



- ・Web Services の設定は、BRAdmin Professional で変更することができます。
- ・お使いのパソコンに Windows<sup>®</sup> 8.1 の互換性ロゴが組み込まれているかを確認してく ださい。詳しくは、パソコンの製造元にお問い合わせください。
  - 外付けの拡張カード(ネットワークカード)を使用して無線 LAN 設定をしている場合は、拡張カード(ネットワークカード)に Windows<sup>®</sup> 8.1 の互換性ロゴが組み込まれているかを確認してください。詳しくは、拡張カード(ネットワークカード)の製造元にお問い合わせください。

本製品の電源コードが差し込まれていることを確認し、電源を入れます。

- 本製品の ₩【メニュー】を押し、【全てのメニュー】、【ネットワーク】、【Wi-Fi Direct】、【プッシュボタン接続】を押します。 【Wi-Fi Direct を有効にしますか?】と表示されたら、【オン】を押します。
- パソコンの画面の右下にマウスを動かして、メニューバーが表示されたら [設定] -[コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] - [デバイスの追加] の順にクリックします。

本製品を選択します。



お使いのパソコンに WPS PIN の入力を要求するダイアログボックスが表示された場合は、本製品の画面に表示される PIN を入力し、[次へ] をクリックします。



本製品に【相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして【OK】ボタンを押してください】と表示されたら、【OK】を押します。

無線 LAN 接続とプリンタードライバーのインストールに成功すると、「デバイスとプリンター」のウィンドウに本製品が表示されます。



# 第12章付録



### ADSL

Asymmetric Digital Subscriber Line の略。銅線の一般加入者電話(アナログ)回線を利用して、数 M ~数十 Mbps の高速データ通信を可能にする通信方式です。

### APIPA

Automatic Private IP Addressing の略。IP アドレスの自動的な割り当て管理機能です。本製品では 最初に自身のシステムに割り当てる IP アドレスを「169.254.1.0 ~ 169.254.255」の範囲から ランダムに1つ選びます。そして、ARP 要求をネットワークにブロードキャストすることによっ て、その IP アドレスがほかのシステムで利用されていないかどうかを確認します。もしほかのシ ステムから ARP の応答が返ってくれば、その IP アドレスは使用中であるとみなし、別の IP アド レスで再試行します。このようにして未使用の IP アドレスを見つけ、自身のシステムに割り当て ることによって、IP アドレスが重複しないことを保障します。

### ARP

Address Resolution Protocol の略。IP アドレスから MAC アドレス(イーサネットアドレス)を求めるためのプロトコルです。

### ВООТР

BOOTstrap Protocol の略。ハードディスクを搭載しないディスクレスクライアントシステムが、 ネットワークアクセスを行うための IP アドレスやサーバーアドレス、起動用プログラムのロード 先などを見つけだし、システムを起動できるようにすることを目的として開発された UDP/IP 上の プロトコルです。BOOTP を利用すれば、ネットワーククライアントの IP アドレスやノード名、 ドメイン名、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイアドレス、DNS サーバーアドレスなど の情報を、クライアントの起動時に動的に割り当てられるようになります。TCP/IP ネットワーク では、各クライアントにこれらのネットワーク情報を設定する必要がありますが、BOOTP を利用 すれば、クライアントの管理をサーバー側で集中的に行えるようになります。そのあと、一部を改 良された DHCP が開発され、広く利用されるようになっています。

### 🔵 DHCP

Dynamic Host Configuration Protocol の略。DHCP は、IP アドレスやサーバーアドレスなどの設定ファイルを起動時に読み込めるように開発された BOOTP(BOOTstrap Protocol)をベースとする上位互換規格です。

BOOTP は、クライアントの IP アドレスやノード名などをあらかじめ決定しておく必要がありまし たが、DHCP では、クライアントがネットワークに参加するためのすべてのパラメーター(IP アド レス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス、ドメイン名など)を自動的に割り当てることが できます。サービスを実行するにはサーバーもしくは、その機能を有するルーターが必要です。

### DNS

Domain Name System の略。Domain Name System という体系で命名されたホスト名(ドメイン 名)から IP アドレスを調べるためのサービスです。ネットワーク上の資源を管理・検索するため のシステムです。インターネットの IP アドレスの名前の解決に広く利用されています。

### FTTH

Fiber To The Home の略。電話局から各家庭までの加入者線を結ぶアクセス網を光ファイバー化し、高速な通信環境を構築する計画のことを指します。

光ファイバーを使用すると、高速なインターネット接続や格安なひかり電話サービスを利用するこ とができます。

### ISDN

Integrated Services Digital Network の略。「総合デジタル通信網」と呼ばれるサービス体系の総称です。

### 🔵 LAN

Local Area Network の略。同一フロア、同一のビル内などにあるパソコン同士を、Ethernet などの方法で接続したネットワークのことを指し、閉鎖されたネットワークという位置付けがあります。

### MAC アドレス(イーサネットアドレス)

Media Access Control の略。OSI 参照モデルのデータリンク層で定義されるインターフェイスカードのアドレス。機器内部に記憶されているので、ユーザーが変更することはできません。

### MDN(受信確認通知)

SMTP (Simple Mail Transfer Protocol) 送信機能を使用してEメールメッセージが相手機に受信 されると、MDN は相手機に対して受信確認を要求します。

相手機のユーザーは、受信した E メールメッセージのデータを使用して、E メールの内容を読んだり、出力したりすることができます。

相手機のユーザーが、受信した E メールの内容を読んだり、出力したりするために E メールメッセージを開くと、相手機は送信元に受信確認を送付します。

### mDNS (multicast DNS)

DNS サーバーが存在しないような小規模なローカルエリアネットワーク環境においても、クライ アントコンピューターがネットワーク上に存在する機器を名前で検索して利用できるようにする機 能です。Apple Mac OS X の簡易ネットワーク設定機能などで使われています。

### 🔵 ping

Packet INternet Groper の略。相手先ホストへの到達可能性を調べるコマンドです。

### RARP

Reverse Address Resolution Protocol の略。TCP/IP ネットワークにおいて、MAC アドレス (イーサネットアドレス)から IP アドレスを求めるのに使われるプロトコルです。

### SOHO

Small Office / Home Office の略。小人数のオフィスや、家庭で仕事をする個人事業者を指します。 大企業と対照的に使用されることが多いようです。

### TCP/IP

Transmission Control Protocol / Internet Protocol の略。インターネットで使用されているプロト コル、通信ソフト(アプリケーション)を特定して通信路を確立するプロトコル(TCP)と、通信 経路(IP)から構成されています。OSI 参照モデルでは TCP はレイヤー 4、IP はレイヤー 3 に対 応しています。

### WINS

Windows<sup>®</sup> Internet Name Service の略。Windows<sup>®</sup> 環境で、ネームサーバーを呼び出すための サービスです。サービスを実行するにはサーバーが必要です。

### 🔵 www

World Wide Web の略。インターネットでの情報検索システム、サービスシステムの1つです。

### カテゴリー

LAN ケーブルの品質を指します。カテゴリー5は100BASE-TX で利用されています。将来ギガ ビット・イーサネット(1000BASE-T)によるネットワークを想定する場合は、カテゴリー6を選 択することが推奨されています。カテゴリー5で保証される周波数帯域は100MHz までですが、 カテゴリー6では250MHz まで保証されています。また、LAN ケーブルは UTP ケーブルと呼ばれ る場合もあり、UTP は Unshielded Twisted Pair の略で、「より線」のことを指しています。シー ルドつきのものは、STP ケーブルと呼ばれます。

### ●ゲートウェイアドレス

ネットワークとネットワークを接続する際の、外部のネットワークとの接点となるホストの IP アドレスを指します。

ゲートウェイは、別名「デフォルトルーター」や、単に「ルーター」と呼ばれる場合もあります。 ルーターは、同一ネットワーク内に存在するホストである面と、ほかのネットワークにも同時に所 属している両面を持っています。

#### ●サブネットマスク

ネットワークを複数の物理ネットワークに分割するのに使用します。サブネットマスクはクラスご とに固定されています。

- クラスA 255.0.0.0
- クラスB 255.255.0.0
- クラスC 255.255.255.0

ルーターの取扱説明書によっては、192.168.1.1 / 255.255.255.0 のことを、192.168.1.1/24 と表記 している場合があります。255.255.255.0 を 2 進数に換算すると、先頭から 1 が 24 個並びます。"/ 24" とは、このことを指します。24bit 以外のマスク値を設定することも可能ですが、IP 管理が複 雑になりますので、マスク値は 24bit でご利用することをお勧めします。なお、ローカルネット ワークで利用する IP アドレスのことをプライベート IP アドレスと呼び、こちらもクラスが分かれ ています。

| クラス A | $10.0.0.0 \sim 10.255.255.255$     |
|-------|------------------------------------|
| クラス B | 172.16.0.0 $\sim$ 172.31.255.255   |
| クラス C | $192.168.0.0 \sim 192.168.255.255$ |

### スイッチング・ハブ

スイッチング機能を持つハブ(集線装置)。パケットをその宛先に応じて振り分け、ネットワーク トラフィックを局所化して、ネットワークの全体的な通信バンド幅を増やすことができるのが特徴 です。10BASE-T や 100BASE-TX などのネットワークでは、各ネットワーク機器同士をハブで相 互に接続していますが、Ethernet の通信方式の関係上、ノード数が増えると有効な帯域幅が急速に 飽和するという特性を持っています。そこで、実際に通信をするポート同士だけを直結して通信を 行い、それ以外のポートへは流れないようにするスイッチング技術が開発されました。これを実装 したハブをスイッチング・ハブといいます。

### ●ドメイン名

一般的に「taro@brother.co.jp」というEメールアドレスの場合、@より後ろの「brother.co.jp」の部分を指しています。

●ノード

node。ネットワークに接続されているパソコンなどの機器を指します。「ノード名」と「ホスト 名」は同じ意味です。

### ●ルーター

ネットワーク間(LAN と LAN、LAN と WAN)の接続を行うネットワーク機器の1つです。ルー ターはインターネット接続されたアドレスを変換し、LAN 内からアクセスできるようにしたり、 LAN 内のサーバーを指定したポートを通じて外部に公開したりする NAT(アドレス変換)の機能 があります。

### ●無線 LAN に関する用語

### IEEE802.11b/IEEE802.11g/IEEE802.11n

IEEE(米国電気電子学会)で定めた無線 LAN 規格で、IEEE802.11n は IEEE802.11g および IEEE802.11b の上位互換です。通信速度は IEEE802.11b が最大 11M ビット / 秒、IEEE802.11g が最大 54M ビット / 秒、IEEE802.11n では 100M ビット / 秒以上の通信が可能です。本製品の無線 LAN 機能は IEEE802.11b、IEEE802.11g および IEEE802.11n の規格に対応しています。

### AES

米国商務省標準技術局(NIST)によって制定された、TKIPより強力な暗号化方式です。

### ■ AOSS<sup>™</sup>

AirStation One-Touch Secure System の略。バッファロー社の無線 LAN アクセスポイント、エアー ステーションシリーズに搭載されている機能で、接続設定とセキュリティー設定が簡単に行えます。

### ASCII

American Standard Code for Information Interchange の略。アメリカ規格協会が定めた情報交換 用の文字や記号を数値表現したものです。例えば ASCII コードの「41」はアルファベットの「A」 を表します。

### HEX

HEXADECIMAL の略。数字の0~9およびアルファベットのA~Fを使用する16進数表示です。

### MAC アドレスフィルタリング

無線 LAN アクセスポイントに MAC アドレスを登録することにより、許可された無線 LAN 端末以外は接続できなくなります。

### SSID

Service Set Identifier の略。ネットワーク名とも呼ばれる SSID は、無線 LAN をほかの無線 LAN と区別するネットワークの識別子のことで、無線 LAN をグループ化するために用いられます。通常は無線 LAN アクセスポイントから発信されるビーコン等のパケットに含まれますが、ネットワークによっては、セキュリティー強化のために SSID を表示しないようにする場合もあります。(SSID の隠ぺい)

### TKIP

Temporal Key Integrity Protocol の略。WEP の後継にあたる暗号化の規格で、暗号化方式は WEP と同じ RC4 を利用しています。

TKIP は一定時間ごと、または一定パケット量ごとにネットワークキーが更新されるため WEP キーによる暗号化よりも高いセキュリティーになります。

#### WEP

Wired Equivalent Privacy の略。IEEE802.11 で標準化されている暗号化方式です。無線 LAN アク セスポイントやクライアントで共通のネットワークキー(WEP キー)を設定して通信の暗号化を 行います。設定したネットワークキーが一致しない限り暗号化されたデータを解読することができ ません。

### WPA-PSK

無線 LAN の業界団体 Wi-Fi Alliance<sup>®</sup> が提唱する WPA™(Wi-Fi Protected Access<sup>®</sup>)の Personal モードです。WPA-PSK は、無線 LAN で使用される暗号化技術を用いた認証方式の1つであり、 TKIP または AES 暗号化を使用した PSK(事前共有キー)による認証を行います。

### WPA2-PSK

次世代標準暗号化方式の「AES」を使用した強力な暗号技術を用いた承認方式の1つであり、AES ネットワークキーを使用した PSK(事前共有キー)による認証を行います。 WPA2-PSK 対応の無線 LAN 端末であれば WPA-PSK 互換モードにより、従来使用されている WPA 対応機器との通信もできます。

### WPS

Wi-Fi Protected Setup™の略。Wi-Fi Alliance<sup>®</sup>が考案した、簡単に無線接続設定ができる規格で す。無線LAN アクセスポイントと無線接続を行いたい機器がWPS に対応していれば、セット アップボタンを押すだけで設定が完了して接続できるようになります。プッシュボタン方式以外に は、PIN (Personal Identification Number) と呼ばれる機器固有の番号を入力・登録する PIN コー ド方式があります。PIN コード方式は主にパソコン向けであり、プッシュボタン方式はゲーム機や プリンターなどのように入力インターフェイスを持たない機器向けの仕様です。

### アドホック(Ad-hoc)通信

無線 LAN アクセスポイントを経由しないで、直接それぞれの無線 LAN 端末間で通信するネット ワークです。このタイプのネットワークは、アドホックモードまたはピア・ツー・ピア・ネット ワークとも呼ばれています。

#### ●インフラストラクチャ(Infrastructure)通信

無線 LAN アクセスポイントを経由して、それぞれの無線 LAN 端末が通信するネットワークです。 インフラストラクチャモードとも呼ばれています。

### セキュリティー(Security)

無線 LAN では電波の届く範囲内であれば自由にそのネットワークへ接続することが可能になりま す。従って、悪意を持った第三者による通信内容の盗聴や、無断でネットワークに侵入されて個人 情報の取り出しやデータの改ざん、システムの破壊などの行為を許さないために暗号化などの安全 保護を行うことを推奨します。この安全保護のことをセキュリティーといいます。

### チャンネル(Channel)

無線 LAN では通信のためにチャンネルが使われます。それぞれのチャンネルはあらかじめ決めら れたそれぞれ異なる周波数帯域を持っています。1 つの無線 LAN 内のすべての無線 LAN 端末は、 同じチャンネルを使う必要があります。

#### ●ネットワーク認証

無線 LAN で使われる認証方式の総称です。本製品がサポートしている認証方式としては、オープンシステム認証、共有キー認証、WPA/WPA2-PSK などがあります。

#### ●信号強度

無線 LAN 端末が無線 LAN アクセスポイントまたはほかの無線 LAN 端末から受信する電波の強さのことです。

### ●無線 LAN アクセスポイント(アクセスポイント)

個々の無線 LAN 端末は、ネットワークの中心にある無線 LAN アクセスポイントを介して通信しま す。また、無線 LAN アクセスポイントはセキュリティー管理も行っています。

# ネットワークの仕様

## ● 有線 LAN

| 項目     |                | 内容  |
|--------|----------------|---|
| ネットワーク | 10/100 BASE-TX |   |
| プロトコル  | IPv4           | ARP, RARP, BOOTP, DHCP, APIPA(Auto IP), WINS/Net-<br>BIOS name resolution, DNS Resolver, mDNS, LLMNR<br>responder, LPR/LPD, Custom Raw Port/Port9100, FTP<br>Server, IPP, SNMPv1/v2c, TFTP server, ICMP, Web Services<br>(Print/Scan) |

## ● 無線 LAN

| 項目      | 内容  |  |  |
|---------|---|--|--|
|         | IEEE 802.11b/g/n  | (インフラストラクチャ通信、アドホック通信(無線                                 |  |
| ネットワーク  | LAN ファクスモデルを除く))  |  |  |
|         | IEEE 802.11g/n (  | Wi-Fi Direct <sup>®</sup> 接続) <sup>*1</sup>              |  |
| ネットワークの | SSID (32 characters), WEP 64/128bit, WPA-PSK(TKIP/AES), WPA2- |  |  |
| セキュリティー | PSK(AES)  |  |  |
|         |   | ARP, RARP, BOOTP, DHCP, APIPA(Auto IP), WINS/Net-        |  |
|         |   | BIOS name resolution, DNS Resolver, mDNS, LLMNR          |  |
| プロトコル   | IPv4  | responder, LPR/LPD, Custom Raw Port/Port9100, FTP        |  |
|         |   | Server, IPP, SNMPv1/v2c, TFTP server, ICMP, Web Services |  |
|         |   | (Print/Scan)   |  |

<sup>\*1</sup> Wi-Fi Direct<sup>®</sup> 接続対応モデルのみ

# サービスを使用する

本製品のプリントサーバーへ印刷を行うために、パソコンからアクセスすることのできるリソース をサービスと呼びます。本製品のプリントサーバーには、次の定義済みサービスが用意されていま す。

### ●本製品に内蔵されているサービス名

| サービス名(例)       | 説明                           |
|----------------|------------------------------|
| BINARY_P1      | TCP/IP バイナリおよび LAT サービス      |
| TEXT P1        | TCP/IP テキストサービス              |
|                | (LF のあとに CR を追加)             |
| BRNyyyyyyyyy*1 | NetWare サービスと NetBIOS サービス   |
|                | (下位互換のため TCP/IP と LAT が使用可能) |

\*1 [xxxxxxxxxxx] は MAC アドレス(イーサネットアドレス)です。

## IP アドレスの設定方法(上級者ユーザー、ネット ワーク管理者向け)

## DHCP を使用して IP アドレスを設定する

DHCPは、IPアドレス自動割り当て機能の1つです。ネットワーク上にDHCPサーバーがある場 合は、その DHCP サーバーから本製品に自動的に IP アドレスなどが割り当てられます。



DHCP、BOOTP、RARP または APIPA 機能を使用しない場合は、自動的に IP アドレス メモ を取得しないように、本製品のネットワークメニュー、BRAdmin Light、リモートセッ トアップを使用して、IPの設定方法を手動(Static(固定))に設定してください。

## BOOTP を使用して IP アドレスを設定する

BOOTP は、RARP とは別の方法で IP アドレスを取得する方法です。IP アドレスのほか、サブ ネットマスクやゲートウェイアドレスも取得します。

BOOTP を使用して IP アドレスを設定するには、ホストコンピューターに BOOTP がインストー ルされ、実行されている必要があります。ホスト上の /etc/services ファイルに BOOTP がリアル サービスとして記述されていなければなりません。man bootpd と入力するか、システムのマニュ アルを参照してください。

通常、BOOTP は /etc/inetd.conf ファイルを使用して起動されますので、このファイルの bootp エ ントリーの行頭にある#を削除して、この行を有効にしておく必要があります。

一般的な /etc/inetd.conf ファイル内の bootp エントリーを以下に示します。

#bootp dgram udp wait /usr/etc/bootpd bootpd -i

• BOOTP サーバーの設置については BOOTP の説明書を参照してください。

メモ システムによって、このエントリーには「bootp」ではなく「bootps」が使用されて いる場合があります。

BOOTP を有効にするには、エディターを使用して行頭の#を削除します。#がない場合は、 BOOTP はすでに有効になっています。

次に、設定ファイル(通常は /etc/bootptab)を編集し、ネットワークインターフェイスの名前、 ネットワークの種類(Ethernet の場合は 1)、MAC アドレス(イーサネットアドレス)、IP アドレ ス、サブネットマスク、ゲートウェイを入力します。ただし、この記述フォーマットは標準化され ていないため、システムのマニュアルを参照してください。

一般的な /etc/bootptab エントリーの例を、以下に示します。(無線 LAN の場合は、「BRN」の部分 を「BRW」にします。)

BRN008077310107 1 00:80:77:31:01:07 192.189.207.3 および BRN008077310107:ht=ethernet:ha=008077310107:¥ip=192.189.207.3: BOOTP ホストソフトウェアの中には、ダウンロードするファイル名が設定ファイル内に含まれて いないと、BOOTP リクエストに応答しないものがあります。そのような場合は、ホスト上に null ファイルを作成し、このファイルの名前とパスを設定ファイル内で指定します。

RARP での設定の場合と同じように、本製品の電源を入れると、BOOTP サーバーから IP アドレスが割り当てられます。

## RARP を使用して IP アドレスを設定する

ホストコンピューターで Reverse ARP(RARP)機能を使用し、本製品の IP アドレスを設定する ことができます。

以下のエントリー例と同じような行を追加入力して、/etc/ethers ファイルを編集してください (ファイルが存在しない場合は、新しいファイルを作成します)。

例) 00:80:77:31:01:07 BRN008077310107

00:80:77:31:01:07 は本製品の MAC アドレス(イーサネットアドレス)、BRN008077310107 は本 製品のノード名です。

お使いの製品の設定に合わせて入力してください。(ノード名は、/etc/hosts ファイル内の名前と同じでなければなりません。)

rarp デーモンが実行されていない場合は、実行します。

使用環境により、コマンドは rarpd、rarpd -a、in.rarpd -a などになります。詳細情報については、 man rarpd と入力するか、システムのマニュアルを参照してください。Berkeley UNIX ベース環境 で rarp デーモンを確認するには、以下のコマンドを入力してください。

ps -ax | grep -v grep | grep rarpd

AT&T UNIX ベース環境では、以下のコマンドを入力してください。

ps -ef | grep -v grep | grep rarpd

本製品の電源を入れると、rarp デーモンから IP アドレスが割り当てられます。

## ● APIPA を使用して IP アドレスを設定する

DHCP サーバーが利用できない場合は、本製品の IP アドレス自動設定機能(APIPA)によって IP アドレスとサブネットマスクを自動的に割り当てます。本製品の IP アドレスを 169.254.1.0 ~ 169.254.255の範囲、サブネットマスクは 255.255.0.0、ゲートウェイアドレスは 0.0.0.0 に、自動的に設定します。

初期設定では、【APIPA】は【オン】に設定されています。APIPAを使用しない場合は、本製品の ネットワークメニュー、BRAdmin Lightを使用して、【APIPA】を【オフ】に設定してください。
# ● ARP を使用して IP アドレスを設定する

BRAdmin Light およびネットワーク上で DHCP サーバーが利用できない場合は、ARP コマンドを 使用して、IP アドレスを設定することができます。ARP コマンドは UNIX システムと同様に、 TCP/IP プロトコルがインストールされている Windows<sup>®</sup> システムでも使用することができます。 ARP を使用するためには、コマンドプロントで以下のコマンドを入力してください。

arp -s ipaddress ethernetaddress ping ipaddress

ethernetaddress にはプリントサーバーの MAC アドレス(イーサネットアドレス)を、ipaddress には IP アドレスを入力します。

#### Windows<sup>®</sup> システムの入力例

Windows<sup>®</sup> システムでは、MAC アドレスの文字間に - (ハイフン)が必要です。

arp -s 192.168.1.2 00-80-77-31-01-07 ping 192.168.1.2

#### ● UNIX<sup>®</sup>/Linux システムの入力例

一般的に UNIX と Linux システムでは、MAC アドレスの文字間に:(コロン)が必要です。

arp -s 192.168.1.2 00 : 80 : 77 : 31 : 01 : 07 ping 192.168.1.2



- arp-s コマンドを使用するには、プリントサーバーと同じイーサネットセグメント上にあるオペレーションシステム(ルーターがプリントサーバーとオペレーションシステムの間に存在しない状態)で使用してください。
- ルーターがある場合は、BOOTPまたはその他の方法を使用して IP アドレスを設定してください。
- ネットワーク管理者が、BOOTP、DHCP または RARP を使用して IP アドレスを割 り当てるためにシステムを設定している場合、本製品のプリントサーバーは、これらの IP アドレス配布サーバーのいずれかより IP アドレスを受け取ることができます。 このような場合は、ARP コマンドを使用する必要はありません。
- ARP コマンドは一度しか使用できません。
  一度 ARP コマンドを使用して本製品のプリントサーバーに IP アドレスを割り当てる とセキュリティーの理由により、ARP コマンドを使用しての IP アドレスの変更がで きなくなります。IP アドレスを変更する場合は、プリントサーバーをお買い上げ時の 設定に戻してください。(お買い上げ時の設定に戻すと、再度 ARP コマンドを使用す ることができます。)

# 索引

## A

| AES   |  |
|-------|--|
| AOSS™ |  |
| APIPA |  |
| ARP   |  |
|       |  |

## В

| BINARY_P1            | 106        |
|----------------------|------------|
| BOOTP                |            |
| BRAdmin Light        | 13         |
| BRAdmin Professional | 18, 63, 64 |
| BRNxxxxxxxxxx        | 106        |

## С

| Custom Raw Port | <br>6 |
|-----------------|-------|
|                 |       |

## D

| DHCP       | 6, 107 |
|------------|--------|
| DNS クライアント | 86     |
| DNS サーバー   | 46     |

## I

| IPP     | <br>87 |
|---------|--------|
| IP アドレス | <br>88 |
| IP 取得方法 | <br>45 |

#### L

| LLMNR   | . 87 |
|---------|------|
| LPR/LPD | . 86 |

#### Μ

# 

## S

| SNMP 8 | 37 |
|--------|----|
| SSID9  | 90 |
|        |    |

## Т

| TCP/IP         | 45, 86 |
|----------------|--------|
| TEXT_P1        | 106    |
| TKIP           |        |
| TKIP/AES 暗号化方式 |        |
|                |        |

## V

| Vertical Pairing |  | <del>)</del> 5 |
|------------------|--|----------------|
|------------------|--|----------------|

## W

| Web Services                 | 87, 92 |
|------------------------------|--------|
| Web 接続設定                     | 49     |
| WEP                          | 91     |
| WEP 暗号化方式                    | 91     |
| Wi-Fi Direct <sup>®</sup> 接続 | 49     |
| WINS                         | 86     |
| WINS サーバー                    | 46     |
| WINS 設定                      | 46     |
| WPA-PSK/WPA2-PSK             | 91     |
| WPS                          | 23     |
| WPS/AOSS™                    | 48     |
| WPS (PIN コード)                | 24     |
|                              |        |

## あ

| 暗号化      |          |           |
|----------|----------|-----------|
| イーサネット   | <b>N</b> |           |
| オープンシステム | お        | 00        |
|          | き        |           |
| 共有キー     | け        |           |
| ゲートウェイ   |          | 5, 45, 89 |

# 

## ね

| ネットワーク PC-FAX    | 69  |
|------------------|-----|
| ネットワーク共有         | 85  |
| ネットワーク診断修復ツール    | 79  |
| ネットワークスキャン       | 65  |
| ネットワーク設定リセット     | 51  |
| ネットワークの仕様        | 105 |
| ネットワークプリンター      | 92  |
| ネットワークリモートセットアップ | 71  |
| ネットワーク設定リスト      | 53  |
| ネットワークメニュー一覧     | 57  |

#### の

|   | 46          |
|---|-------------|
| は |             |
| V |             |
| ふ | 86          |
|   | は<br>ひ<br>ふ |

#### む

| 無線 LAN        | 90   |
|---------------|------|
| 無線 LAN 有効     | . 50 |
| 無線 LAN レポート出力 | . 55 |
| 無線状態          | . 48 |
| 無線接続ウィザード     | . 29 |

#### ゆ

| 有線 / 無線切り替え | 49 |
|-------------|----|
| 有線 LAN 状態   | 47 |

#### る

| ルーター | <br>9 |
|------|-------|
|      |       |

